

生活保護母子世帯調査等の暫定集計結果

— 一般母子世帯及び被保護母子世帯の生活実態について —

平成 21 年 12 月 11 日
厚生労働省社会・援護局保護課

一般母子世帯及び被保護母子世帯の生活実態(暫定集計)について

(留意点)

1 一般母子世帯(平成19年国民生活基礎調査特別集計)

- 「一般母子世帯」は、平成19年国民生活基礎調査のデータを用いて、母子世帯(65歳未満の母親と18歳未満のその子からなる世帯)について特別集計した。
- その際、所得票・貯蓄票に関し、「その他の社会保障給付金」収入が、児童扶養手当及び児童手当の合計額を上回る世帯については、被保護世帯と見なして除外した。

(集計世帯数) 世帯票・健康票 3,611

所得票・貯蓄票 279

2 被保護母子世帯(生活保護母子世帯調査(平成21年))

- 「被保護母子世帯」は、生活保護を受けている母子世帯(65歳未満の母親と18歳未満のその子からなる世帯)に対して、平成21年11月1日現在の状況について抽出調査を行った。
- 本来の調査世帯数約490世帯のうち、136世帯について集計した。
- 標準誤差率については暫定集計のため計算していない。
- 集計項目は、上記サンプル数でクロス集計が可能な主要項目に限られる。
- 暫定集計であるため、最終的な集計結果と異なる場合がある。

(注)被保護母子世帯の全国の推定値は、級地(3区分)別の集計結果を加重平均したものである。加重平均する際のウェイトは、暫定的な措置として、平成20年被保護者全国一斉調査(個別調査)に基づく級地別被保護母子世帯数より計算した。

目次

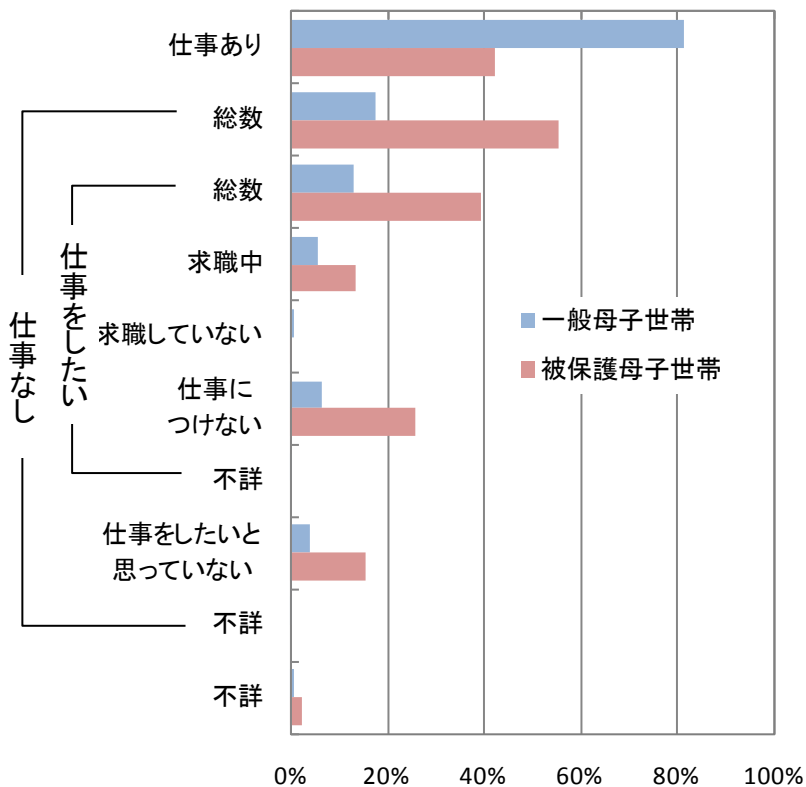
仮説1 被保護母子世帯は一般母子世帯よりも、様々な就業阻害要因のために、働きたいけれど働けない層が多いのではないか。……………	1
<1> 母親の就業状況、就業の意向	
<2> (現在無職の場合) 仕事に就けない理由	
<3> (現在無職の場合) 母親の健康状態	
<4> (現在無職の場合) 母親のこころの状態	
<5> (現在就業中の場合) 母親の健康状態	
仮説2 被保護母子世帯は一般母子世帯よりも、就業しても悪条件が多く、十分な収入を得にくいのではないか。……………	7
<6> 母親の就業及び雇用状態(正規/非正規別)	
<7> (現在就業中の場合) 母親の就業日数	
仮説3 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、母親の健康状態が悪いのではないか。……………	10
<8> 母親の自覚症状(病気やけがなどで体の具合の悪いところ)の有無	
<9> (母親に自覚症状がある場合) 母親の最も気になる症状の種類	
<10> (母親が傷病による通院等をしている場合) 母親の最も気になる傷病の種類	
<11> 母親の健康状態	
<12> 母親の悩みやストレスの有無	
<13> (母親に悩みやストレスがある場合) 母親の悩みやストレスの原因	
<14> 母親の悩みやストレスの相談状況	
<15> DV経験の有無及びその影響	
仮説4 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、子どもの健康状態が悪いのではないか。……………	19
<16> 子どもの自覚症状(病気やけがなどで体の具合の悪いところ)の有無	
<17> (子どもに自覚症状がある場合) 子どもの最も気になる症状の種類	
<18> (子どもが傷病による通院等をしている場合) 子どもの最も気になる傷病の種類	
<19> (6歳以上の子どものみ) 子どもの健康状態	
<20> (12歳以上の子どものみ) 子どもの悩みやストレスの有無	
<21> (12歳以上の子どものみ) (悩みやストレスがある場合) 子どもの悩みやストレスの最も気になる原因	
<22> (12歳以上の子どものみ) 子どものこころの状態	
仮説5 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも所得、消費水準が高いとしても、生活意識は苦しいのではないか。……………	27
<23> 世帯所得の平均額、可処分所得の平均額(所得5分位、可処分所得5分位階級別)	
<24> 貯蓄の状況	
<25> 借入金の状況	
<26> 生活意識(可処分所得5分位階級別)	

仮説1 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、様々な就業阻害要因のために、働きたいけれど働けない層が多いのではないか。

<1> 母親の就業状況、就業の意向

・一般母子世帯では、「仕事あり」の世帯が81.4%であるのに対し、被保護母子世帯では42.2%となっている。
 ・「仕事なし」と答えた母親のうち、「仕事をしたいと思っている」と答えた者は、一般母子世帯では75.9%、被保護母子世帯では71.8%となっている。

母親の就業状況と就業意向の構成割合

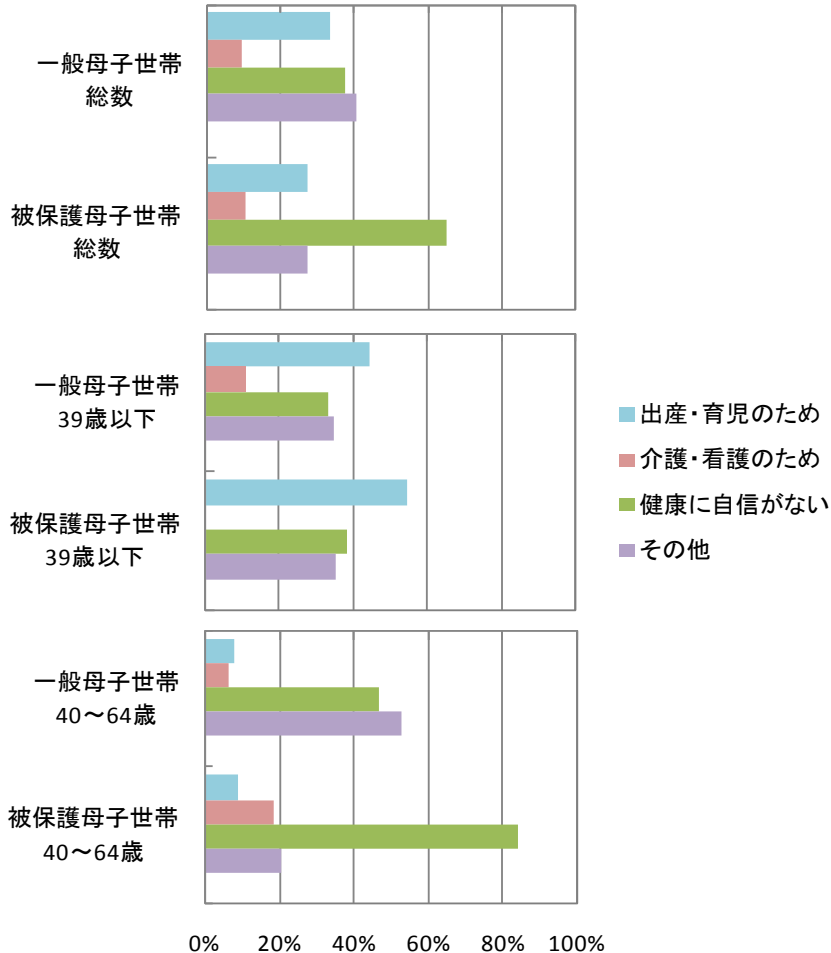


		一般母子世帯		被保護母子世帯		
		サンプル数	構成割合	サンプル数	構成割合	
総数		3,611	100.0%	136	100.0%	
仕事あり		2,970	81.4%	55	42.2%	
仕事なし	総数	601	17.6%	79	55.4%	100.0%
	総数	471	13.3%	64	39.7%	71.8%
	すぐに仕事につけて求職中	220	5.6%	22	13.5%	24.0%
	すぐに仕事につけるが求職していない	31	0.9%	1	0.5%	0.9%
	すぐに仕事につけない	216	6.5%	41	25.8%	46.9%
	不詳	4	0.3%	-	-	-
	仕事をしたいと思っていない	125	4.1%	15	15.7%	28.2%
不詳	5	0.2%	1.1%	-	-	-
不詳		40	1.0%	2	2.4%	

<2> (現在無職の場合)仕事に就けない理由

- ・現在無職の世帯について、母親が仕事に就けない理由(複数回答)をみると、一般母子世帯では、「健康に自信がない」37.4%、「出産・育児のため」33.0%となっている。
- ・一方、被保護母子世帯では、「健康に自信がない」64.7%、「出産・育児のため」27.1%となっており、健康に自信がない者の割合が高い。

母親(年齢別)が仕事につけない理由

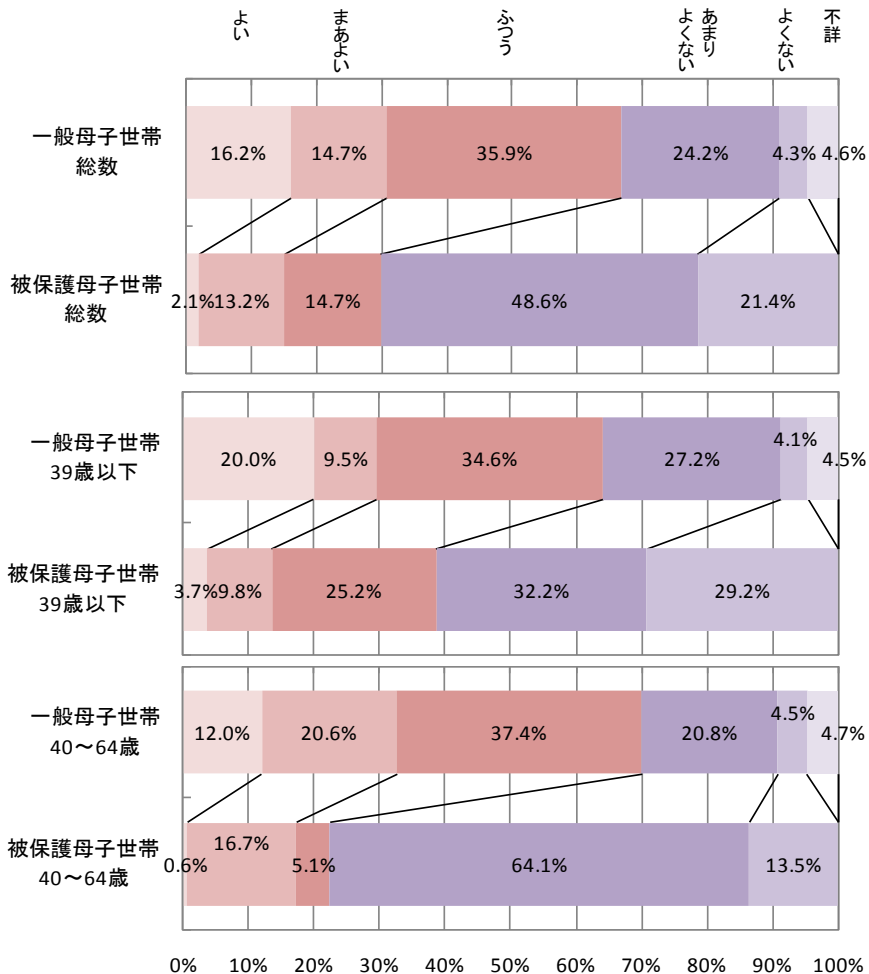


		総数	出産・育児のため	介護・看護のため	健康に自信がない	その他
一般母子世帯	総数	100.0%	33.0%	9.3%	37.4%	40.2%
	39歳以下	100.0%	44.0%	10.5%	33.2%	34.6%
	40～64歳	100.0%	8.1%	6.6%	46.9%	53.0%
被保護母子世帯	総数	100.0%	27.1%	10.4%	64.7%	27.1%
	39歳以下	100.0%	54.1%	-	38.1%	34.8%
	40～64歳	100.0%	8.9%	18.5%	84.1%	20.7%

<3> (現在無職の場合)母親の健康状態

・現在無職の世帯について、母親の健康状態をみると、「あまりよくない」又は「よくない」と答えた者の割合は、一般母子世帯では28.5%、被保護母子世帯では70.0%となっており、被保護母子世帯の母親の方が健康状態が悪い。

母親(年齢別)の健康状態の構成割合



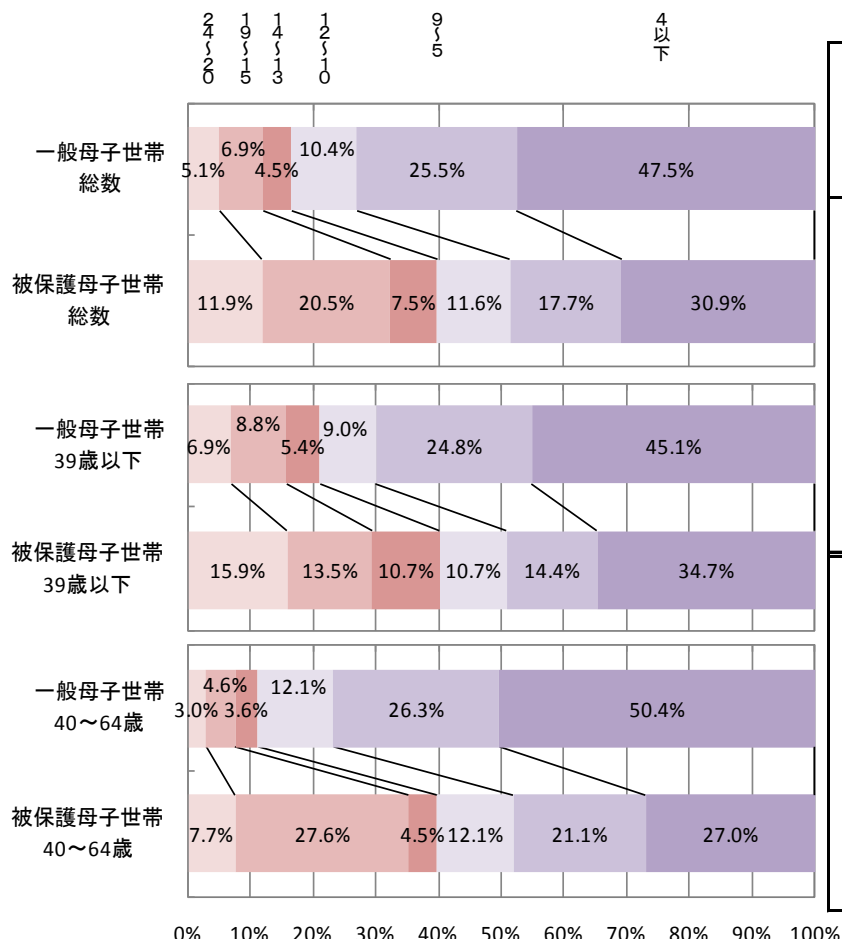
		総数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	16.2%	14.7%	35.9%	24.2%	4.3%	4.6%
	39歳以下	100.0%	20.0%	9.5%	34.6%	27.2%	4.1%	4.5%
	40~64歳	100.0%	12.0%	20.6%	37.4%	20.8%	4.5%	4.7%
被保護母子世帯	総数	100.0%	2.1%	13.2%	14.7%	48.6%	21.4%	-
	39歳以下	100.0%	3.7%	9.8%	25.2%	32.2%	29.2%	-
	40~64歳	100.0%	0.6%	16.7%	5.1%	64.1%	13.5%	-

<4> (現在無職の場合) 母親のこころの状態

- ・ 現在無職の母親について、こころの状態について点数化した指標※を見ると、一般母子世帯では、5ポイント以上が52.5%、13ポイント以上が16.6%、平均6.3ポイントとなっているのに対し、被保護母子世帯では、5ポイント以上が69.1%、13ポイント以上が39.8%、平均10.1ポイントとなっており、被保護母子世帯の方が、指標の高い母親の割合が大きい。

※ケスラーのK6。こころの健康を崩しているかどうか判断する指標であり、「神経過敏に感じたか」など6つの質問について、「まったくない」0点、「少しだけ」1点、「ときどき」2点、「たいてい」3点、「いつも」4点として採点する。合計点数が高いほどストレスが大きく、上位の点数は疾病レベルと判断される。

母親(年齢別)のこころの状態の構成割合

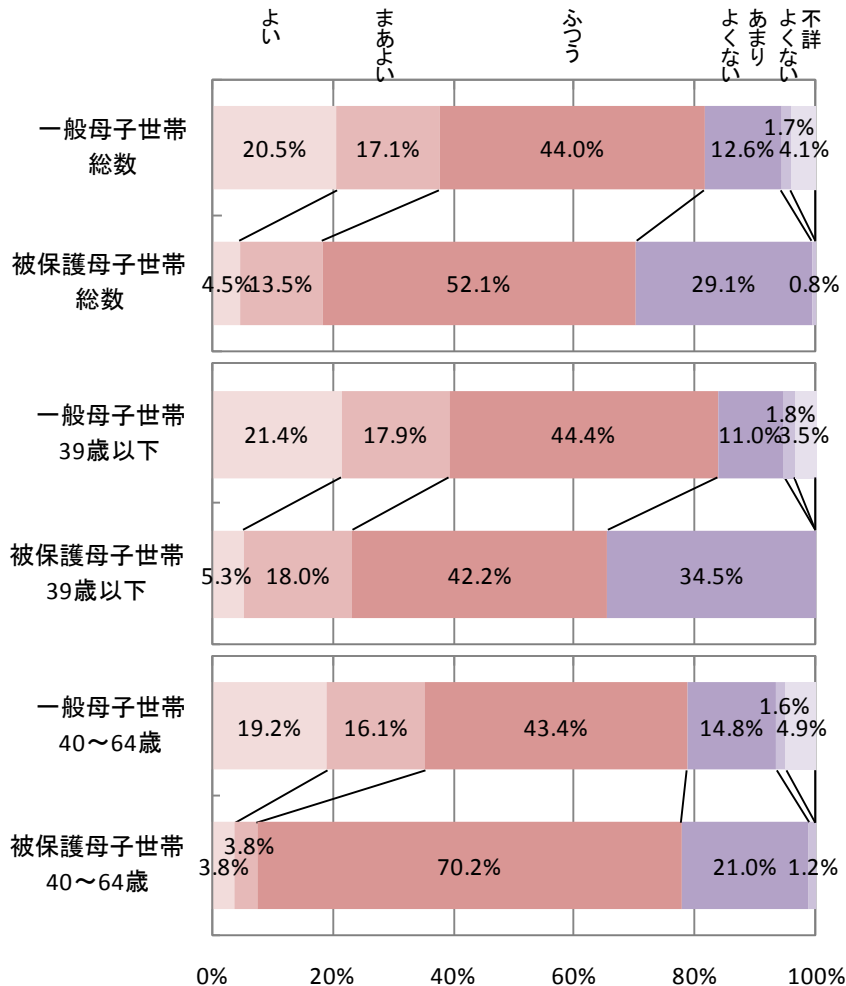


		総数	24~20ポイント	19~15ポイント	14~13ポイント	12~10ポイント	9~5ポイント	4ポイント以下	平均点
一般母子世帯	総数	100.0%	5.1%	6.9%	4.5%	10.4%	25.5%	47.5%	6.3ポイント
	39歳以下	100.0%	6.9%	8.8%	5.4%	9.0%	24.8%	45.1%	6.9ポイント
	40~64歳	100.0%	3.0%	4.6%	3.6%	12.1%	26.3%	50.4%	5.7ポイント
被保護母子世帯	総数	100.0%	11.9%	20.5%	7.5%	11.6%	17.7%	30.9%	10.1ポイント
	39歳以下	100.0%	15.9%	13.5%	10.7%	10.7%	14.4%	34.7%	10.3ポイント
	40~64歳	100.0%	7.7%	27.6%	4.5%	12.1%	21.1%	27.0%	10.0ポイント

<5> (現在就業中の場合)母親の健康状態

- ・ 現在就業中の母親について、母親の健康状態をみると、「あまりよくない」又は「よくない」と答えた母親の割合は、一般母子世帯では14.3%、被保護母子世帯では29.9%となっており、被保護母子世帯の母親の方が健康状態が悪い。

(現在就業中の場合)母親(年齢別)の健康状態



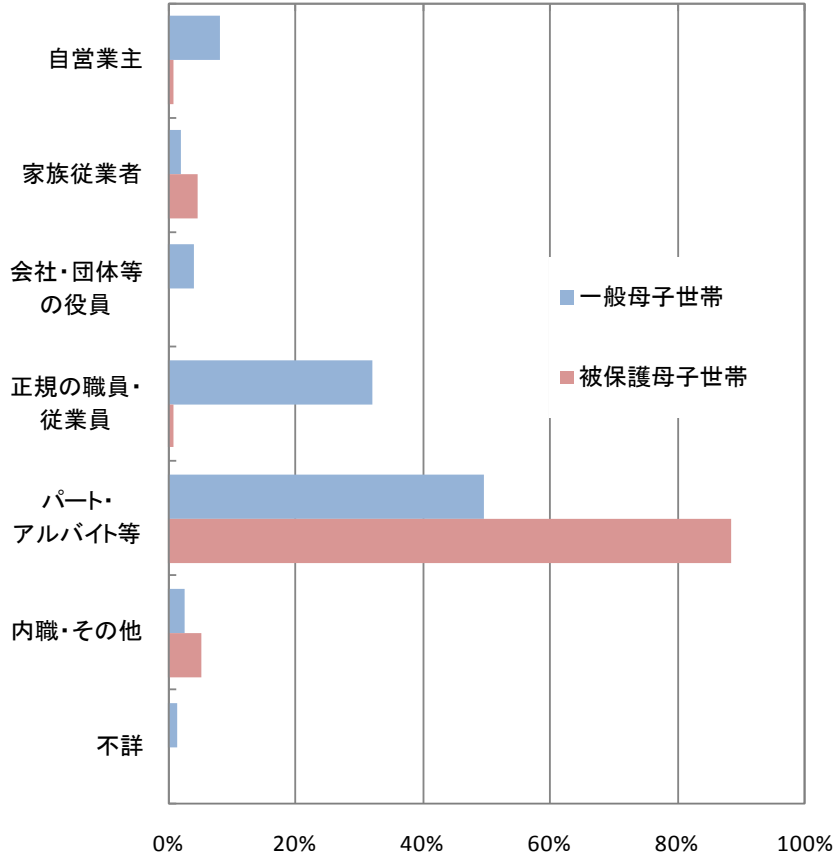
		総数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	20.5%	17.1%	44.0%	12.6%	1.7%	4.1%
	39歳以下	100.0%	21.4%	17.9%	44.4%	11.0%	1.8%	3.5%
	40～64歳	100.0%	19.2%	16.1%	43.4%	14.8%	1.6%	4.9%
被保護母子世帯	総数	100.0%	4.5%	13.5%	52.1%	29.1%	0.8%	-
	39歳以下	100.0%	5.3%	18.0%	42.2%	34.5%	-	-
	40～64歳	100.0%	3.8%	3.8%	70.2%	21.0%	1.2%	-

仮説2 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、就業しても悪条件が多く、十分な収入を得にくいのではないか。

<6> 母親の就業及び雇用状態(正規／非正規別)

- ・ 母親の就業状況についてみると、「仕事あり」の割合は、一般母子世帯では81.4%、被保護母子世帯では42.2%となっており、被保護母子世帯の就業割合は低くなっている。
- ・ また、就業中の者についてその雇用状態をみると、「正規の職員・従業員」の割合は、一般母子世帯では32.1%、被保護母子世帯では1.0%となっている一方、「パート・アルバイト・派遣社員等」の割合は、一般母子世帯では49.4%、被保護母子世帯では88.4%となっており、被保護母子世帯は非正規雇用の割合が高くなっている。

就業中の母親の雇用状態の構成割合

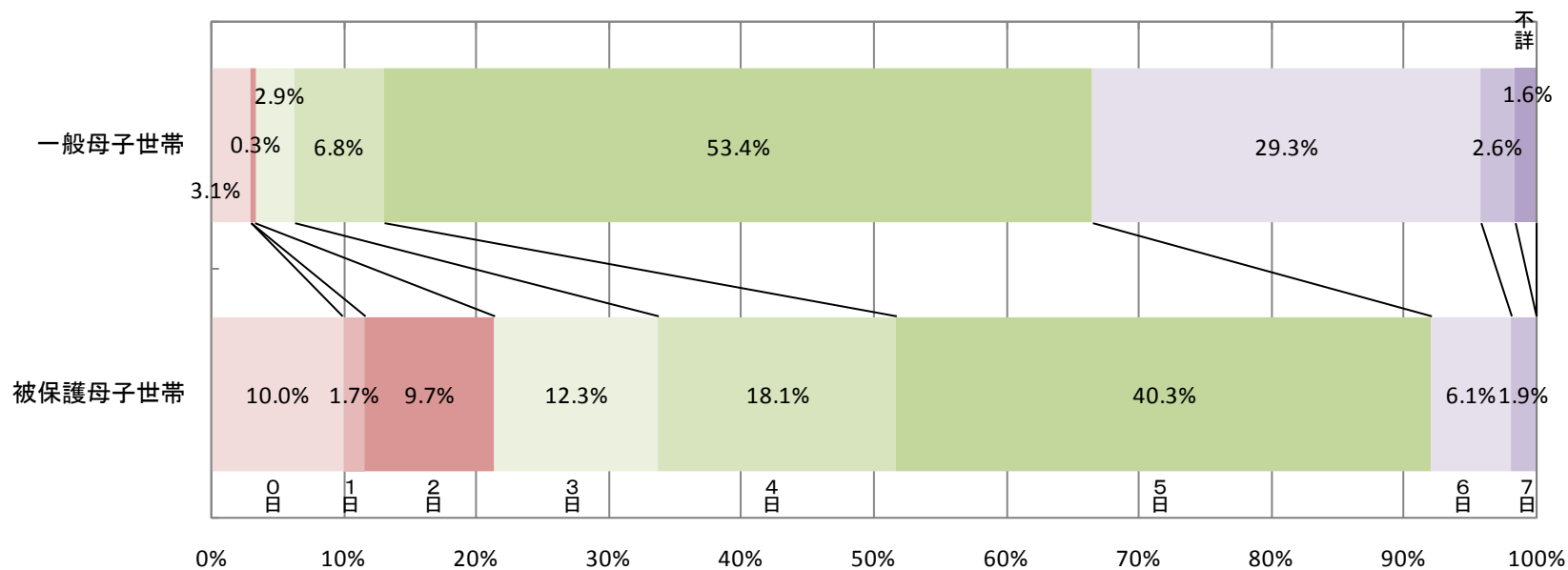


		一般母子世帯		被保護母子世帯	
		サンプル数	構成割合	サンプル数	構成割合
総数		3,611	100.0%	136	100.0%
仕事あり	総数	2,970	81.4%	55	42.2%
	自営業主	242	6.6%	1	0.3%
	家族従業者	57	1.7%	1	1.9%
	会社・団体等の役員	124	3.4%	-	-
	正規の職員・従業員	1,010	26.2%	1	0.5%
	パート・アルバイト・派遣社員・契約社員・嘱託・その他	1,417	40.3%	50	37.4%
	内職・その他	79	2.1%	2	2.2%
	不詳	41	1.2%	-	-
仕事なし		601	17.6%	79	55.4%
不詳		40	1.0%	2	2.4%

<7> (現在就業中の場合) 母親の就業日数

- 現在就業中の母親について、1週間の就業日数を比較すると、一般母子世帯では、4日以上が92.1%、平均5.06日であるのに対し、被保護母子世帯では、4日以上が66.3%、平均3.81日となっており、被保護母子世帯の方が就業日数が少ない。

母親の1週間の就業日数の構成割合



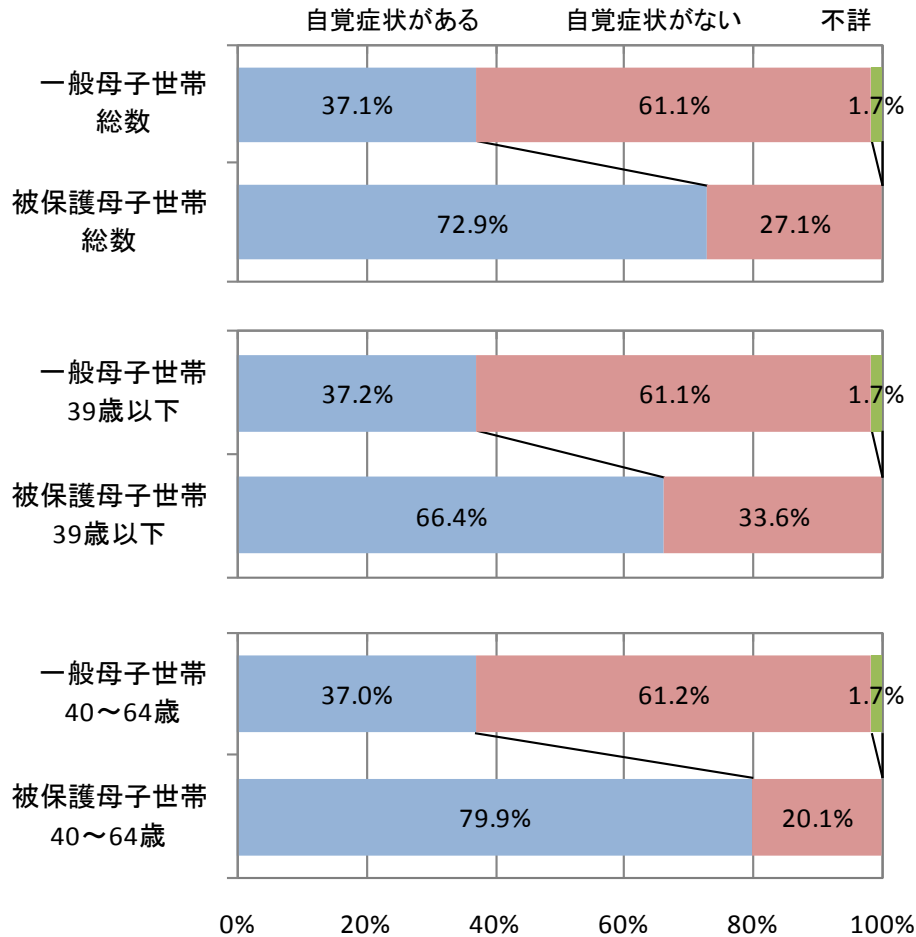
	総数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不詳	平均
一般母子世帯	100.0%	3.1%	-	0.3%	2.9%	6.8%	53.4%	29.3%	2.6%	1.6%	5.06日
被保護母子世帯	100.0%	10.0%	1.7%	9.7%	12.3%	18.1%	40.3%	6.1%	1.9%	-	3.81日

仮説3 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、母親の健康状態が悪いのではないか。

<8> 母親の自覚症状(病気やけがなどで体の具合の悪いところ)の有無

- 母親の自覚症状の有無についてみると、自覚症状がある母親の割合は、一般母子世帯では37.1%、被保護母子世帯では72.9%となっており、被保護母子世帯の方が高い。

母親(年齢別)の自覚症状の有無の構成割合



		総数	自覚症状がある	自覚症状がない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	37.1%	61.1%	1.7%
	39歳以下	100.0%	37.2%	61.1%	1.7%
	40～64歳	100.0%	37.0%	61.2%	1.7%
被保護母子世帯	総数	100.0%	72.9%	27.1%	-
	39歳以下	100.0%	66.4%	33.6%	-
	40～64歳	100.0%	79.9%	20.1%	-

<9> (母親に自覚症状がある場合)母親の最も気になる症状の種類

- ・自覚症状がある母親について、最も気になる症状の上位3つをみると、一般母子世帯では、「肩こり」11.7%、「腰痛」7.7%、「頭痛」6.8%となっている。
- ・一方、被保護母子世帯では、「腰痛」13.4%、「眠れない」12.9%、「頭痛」9.8%となっている。

	一般母子世帯											生活保護母子世帯			
	総数	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	総数	39歳以下	40～64歳	
有訴者数	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
全身症状	熱がある	1.0%	-	4.1%	2.0%	0.4%	0.5%	0.4%	-	-	-	0.8%	1.4%	-	
	体がだるい	5.2%	-	4.3%	5.6%	2.9%	6.8%	5.5%	5.0%	4.4%	1.4%	3.2%	1.5%	4.4%	
	眠れない	2.7%	-	2.1%	0.8%	2.3%	1.2%	5.1%	3.0%	-	9.0%	70.7%	12.9%	17.8%	6.9%
	いらいらしやすい	2.6%	-	4.7%	3.9%	4.5%	1.8%	1.5%	1.7%	6.1%	-	-	5.7%	1.5%	11.1%
	もの忘れする	0.2%	-	-	-	-	0.3%	0.3%	0.1%	-	-	-	2.8%	4.5%	0.6%
頭痛	6.8%	-	11.2%	9.7%	4.8%	9.3%	6.0%	5.3%	3.4%	-	-	9.8%	16.0%	3.3%	
めまい	1.6%	-	-	0.7%	2.5%	0.4%	2.2%	2.2%	2.4%	-	-	1.6%	1.5%	2.2%	
眼	目のかすみ	0.5%	-	-	3.3%	-	-	0.8%	0.4%	-	-	-	-	-	
	ものを見づらい	0.5%	-	-	0.3%	0.9%	0.4%	0.5%	0.6%	-	-	-	-	-	
耳	耳なりがする	0.9%	-	-	1.8%	0.5%	0.7%	-	6.7%	-	-	-	-	-	
	きこえにくい	0.3%	-	-	1.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
胸部	動悸	1.8%	-	-	4.9%	3.2%	1.0%	0.4%	1.8%	3.3%	9.9%	4.9%	4.5%	5.3%	
	息切れ	0.1%	-	-	0.8%	-	-	-	-	-	-	0.8%	-	1.7%	
呼吸器系	前胸部の痛み	0.8%	-	-	0.3%	1.5%	0.3%	1.6%	1.5%	-	-	0.4%	-	0.6%	
	せきやたんが出る	3.5%	-	-	1.7%	4.8%	3.2%	4.5%	7.7%	7.6%	-	5.6%	5.9%	5.3%	
	鼻がつまる	2.9%	-	-	4.0%	2.9%	2.2%	4.6%	2.1%	-	-	-	-	-	
	ゼイゼイする	1.2%	-	-	0.6%	0.5%	2.1%	2.2%	-	-	-	2.3%	4.1%	-	
消化器系	胃のもたれ・胸やけ	1.1%	-	-	2.6%	0.2%	1.6%	1.2%	-	-	-	2.4%	-	5.3%	
	下痢	0.4%	-	-	-	0.1%	1.3%	0.4%	-	-	-	-	-	-	
	便秘	0.9%	-	2.3%	0.7%	0.6%	0.7%	2.0%	-	-	-	-	-	-	
	食欲不振	0.1%	-	-	0.7%	-	-	0.1%	-	-	-	-	-	-	
歯	腹痛・胃痛	2.5%	-	-	1.3%	1.4%	4.4%	1.4%	3.5%	-	4.1%	6.4%	5.9%	7.0%	
	痔痛・出血	0.4%	-	-	0.3%	0.2%	1.2%	-	-	-	-	-	-	-	
	歯が痛い	1.2%	-	4.2%	1.7%	2.1%	0.6%	1.6%	0.5%	-	-	-	-	-	
	歯ぐきのはれ・出血	0.4%	-	-	0.9%	-	0.3%	-	1.0%	2.4%	-	2.4%	-	5.3%	
皮膚	かみにくい	0.0%	-	-	-	-	-	-	0.2%	-	-	-	-	-	
	発疹	1.7%	-	11.2%	5.7%	2.8%	1.0%	0.7%	0.3%	-	-	0.4%	-	0.6%	
筋骨格系	かゆみ	2.1%	-	20.1%	0.5%	3.0%	0.8%	2.3%	2.0%	-	-	-	-	-	
	肩こり	11.7%	-	18.5%	5.4%	11.6%	12.3%	11.5%	14.4%	8.6%	6.5%	-	3.1%	1.5%	5.0%
	腰痛	7.7%	-	-	5.2%	6.8%	7.8%	6.5%	10.7%	10.0%	27.3%	-	13.4%	10.1%	17.2%
	手足の関節痛	3.5%	-	-	1.6%	2.5%	2.5%	5.6%	3.7%	6.3%	-	29.3%	1.2%	-	1.7%
手足	手足の動きが悪い	0.4%	-	-	-	0.2%	0.8%	-	0.7%	0.6%	-	-	6.0%	4.5%	7.5%
	手足のしびれ	2.0%	-	-	0.7%	1.2%	1.6%	1.3%	4.2%	6.3%	3.2%	-	0.8%	1.5%	0.6%
	手足が冷える	0.3%	-	-	-	1.1%	-	-	0.5%	-	-	-	2.4%	4.5%	-
	足のむくみ・だるさ	2.1%	-	-	-	-	2.7%	2.3%	3.3%	2.1%	22.1%	-	-	-	-
尿路器系	尿が出にくい	0.5%	-	-	0.3%	1.0%	0.3%	0.8%	-	-	-	2.4%	4.5%	-	
	頻尿	0.1%	-	-	-	-	0.1%	0.1%	0.2%	-	-	-	-	-	
	尿失禁	0.0%	-	-	-	-	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	
	月経不順・月経痛	2.3%	-	1.0%	5.9%	1.7%	3.0%	2.3%	0.7%	0.8%	-	0.4%	1.5%	-	
損傷	骨折・ねんざ・脱臼	1.1%	-	-	-	0.6%	1.2%	2.2%	0.7%	1.4%	-	4.9%	4.5%	5.3%	
	切り傷・やけど等	0.1%	-	-	-	-	0.4%	-	-	-	-	0.8%	-	1.7%	
	その他	4.0%	-	1.0%	1.4%	3.5%	5.2%	4.8%	2.6%	4.6%	-	2.3%	2.7%	1.7%	
不詳	21.0%	-	19.5%	29.6%	25.5%	20.3%	16.7%	20.6%	20.8%	8.9%	-	-	-	-	

<10> (母親が傷病による通院等をしている場合)母親の最も気になる傷病の種類

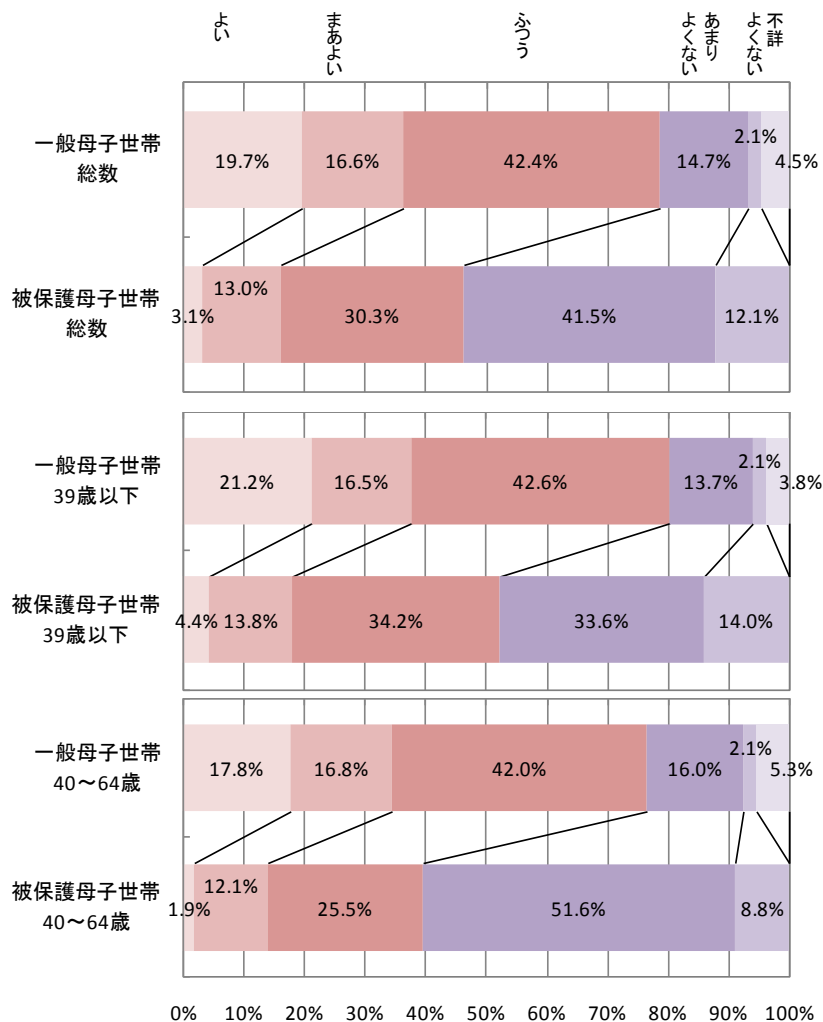
- ・母親が通院等をしている世帯について、母親の最も気になる傷病の種類のうち「歯の病気」を除く上位3つをみると、一般母子世帯では、「腰痛症」9.4%、「肩こり症」8.1%、「うつ病やその他のこころの病気」8.0%となっている。
- ・一方、被保護母子世帯では、「うつ病やその他こころの病気」30.8%、「腰痛症」9.4%、「骨折以外のけが・やけど」と「悪性新生物(がん)」6.3%となっており、被保護母子世帯は、「うつ病やその他のこころの病気」の割合が高くなっている。

傷病	一般母子世帯											生活保護母子世帯		
	総数	19歳以下	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	総数	39歳以下	40~64歳
通院者数	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
代謝障害・内分泌障害														
糖尿病	1.8%	-	-	1.2%	1.3%	3.1%	1.7%	1.3%	-	-	-	1.2%	1.2%	1.3%
肥満症	0.5%	-	-	-	-	-	1.9%	-	-	-	0.4%	1.2%	-	
高脂血症(高コレステロール血症等)	2.9%	-	-	-	0.3%	-	1.7%	0.7%	2.4%	-	-	-	-	
甲状腺の病気	0.7%	-	-	0.8%	0.4%	2.4%	5.5%	2.3%	4.4%	18.9%	1.2%	1.2%	1.6%	
精神・神経														
うつ病やその他のこころの病気	8.0%	-	22.0%	13.0%	12.6%	7.5%	7.6%	2.7%	5.7%	-	70.7%	30.8%	27.9%	32.5%
認知症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パーキンソン病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の神経の病気(神経痛・麻痺等)	0.8%	-	-	-	1.0%	1.7%	0.6%	-	-	-	2.8%	5.3%	-	
眼の病気	1.2%	-	-	7.3%	-	1.0%	0.3%	2.5%	1.4%	-	3.2%	5.3%	0.6%	
耳の病気	1.1%	-	-	-	2.3%	0.2%	0.8%	-	9.0%	-	-	-	-	
循環器系														
高血圧症	3.5%	-	-	-	-	2.5%	2.6%	7.8%	15.4%	-	4.3%	1.5%	7.3%	
脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	0.4%	-	4.5%	-	0.8%	-	-	-	3.8%	-	1.2%	-	2.2%	
狭心症・心筋梗塞	0.1%	-	-	-	-	-	0.2%	0.4%	-	-	2.8%	5.3%	-	
その他の循環器系の病気	0.5%	-	-	-	-	1.9%	-	-	-	-	0.8%	-	1.6%	
呼吸器系														
急性鼻咽頭炎(かぜ)	1.1%	-	-	1.2%	-	1.9%	1.3%	1.3%	-	-	-	-	-	
アレルギー性鼻炎	3.6%	-	-	6.7%	5.4%	3.5%	4.2%	0.7%	2.8%	-	-	-	-	
喘息	1.7%	-	-	1.1%	2.7%	2.1%	1.9%	-	1.8%	6.6%	3.4%	5.6%	1.6%	
その他の呼吸器系の病気	0.3%	-	-	-	-	0.2%	0.5%	0.4%	-	-	0.4%	-	0.6%	
消化器系														
胃・十二指腸の病気	2.3%	-	-	4.1%	3.1%	1.0%	0.7%	4.3%	4.4%	17.2%	2.8%	5.3%	-	
肝臓・胆のうの病気	0.9%	-	-	-	0.5%	1.7%	1.4%	-	-	-	0.8%	-	1.6%	
その他の消化器系の病気	1.2%	-	-	-	0.5%	1.2%	2.5%	0.8%	-	-	2.8%	-	5.8%	
歯の病気	9.0%	-	-	4.7%	7.5%	11.3%	10.5%	7.5%	3.9%	20.8%	1.2%	2.7%	-	
皮膚														
アトピー性皮膚炎	2.1%	-	18.9%	1.6%	4.5%	1.1%	0.9%	2.4%	-	-	-	-	-	
その他の皮膚の病気	4.3%	-	22.0%	8.3%	4.6%	5.6%	4.1%	0.9%	-	-	1.6%	1.5%	1.3%	
筋骨格系														
痛風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
関節リウマチ	0.8%	-	-	2.0%	0.6%	0.9%	0.2%	0.4%	-	20.1%	-	-	-	
関節症	1.3%	-	-	1.6%	0.3%	0.5%	1.1%	4.0%	1.4%	-	3.5%	-	7.3%	
肩こり症	8.1%	-	4.6%	7.9%	5.3%	8.1%	9.2%	10.8%	4.8%	8.5%	0.8%	-	1.6%	
腰痛症	9.4%	-	5.6%	4.1%	8.9%	9.2%	3.3%	20.8%	11.5%	-	9.4%	8.2%	10.1%	
骨粗しょう症	0.0%	-	-	-	-	-	0.2%	-	-	-	0.8%	-	1.6%	
泌尿器系														
腎臓の病気	0.7%	-	-	-	0.3%	1.5%	0.3%	0.8%	-	-	0.4%	-	0.6%	
前立腺肥大症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)	0.2%	-	-	-	-	-	-	0.9%	1.8%	-	-	-	-	
損傷														
骨折	1.3%	-	-	8.6%	0.2%	0.7%	1.6%	0.5%	2.5%	-	2.8%	-	5.8%	
骨折以外のけが・やけど	2.0%	-	-	-	1.1%	3.4%	2.6%	0.7%	2.6%	-	6.3%	6.7%	5.8%	
貧血・血液の病気	2.4%	-	-	1.8%	0.4%	2.4%	4.2%	3.0%	0.9%	-	-	-	-	
悪性新生物(がん)	1.0%	-	-	-	1.7%	0.9%	1.1%	1.1%	-	-	6.3%	5.3%	7.3%	
妊娠・産褥(切迫流産、前置胎盤等)	0.5%	-	4.4%	2.7%	0.7%	0.5%	0.3%	-	-	-	0.8%	2.4%	-	
不妊症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	11.9%	-	15.2%	9.0%	16.6%	12.4%	11.3%	7.6%	14.1%	-	6.2%	9.7%	2.2%	
不明	0.2%	-	-	-	0.6%	-	0.3%	-	-	-	1.6%	3.9%	-	
不詳	12.0%	-	2.8%	12.4%	15.5%	9.2%	13.6%	13.4%	5.4%	7.9%	29.3%	-	-	

<11> 母親の健康状態

・母親の健康状態について、「あまりよくない」又は「よくない」と答えた母親の割合は、一般母子世帯では16.8%、被保護母子世帯では53.6%となっており、被保護母子世帯の母親の方が健康状態が悪い。

母親（年齢別）の健康状態の構成割合

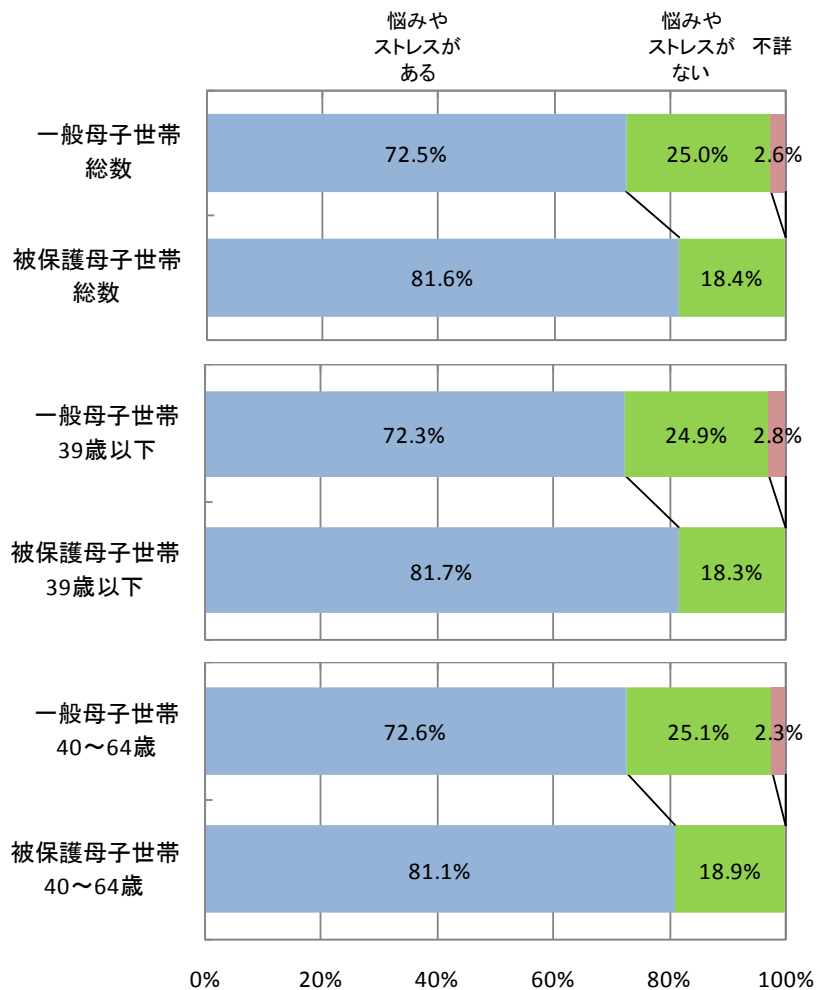


		総数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	19.7%	16.6%	42.4%	14.7%	2.1%	4.5%
					16.8%			
	39歳以下	100.0%	21.2%	16.5%	42.6%	13.7%	2.1%	3.8%
一般母子世帯	40～64歳	100.0%	17.8%	16.8%	42.0%	16.0%	2.1%	5.3%
被保護母子世帯	総数	100.0%	3.1%	13.0%	30.3%	41.5%	12.1%	-
					53.6%			
	39歳以下	100.0%	4.4%	13.8%	34.2%	33.6%	14.0%	-
被保護母子世帯	40～64歳	100.0%	1.9%	12.1%	25.5%	51.6%	8.8%	-

<12> 母親の悩みやストレスの有無

- 「悩みやストレスがある」と答えた母親の割合は、一般母子世帯では72.5%、被保護母子世帯では81.6%となっており、被保護母子世帯の方が高い。

母親(年齢別)の悩みやストレスの有無の構成割合



		総数	悩みやストレスがある	悩みやストレスがない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	72.5%	25.0%	2.6%
	39歳以下	100.0%	72.3%	24.9%	2.8%
	40～64歳	100.0%	72.6%	25.1%	2.3%
被保護母子世帯	総数	100.0%	81.6%	18.4%	-
	39歳以下	100.0%	81.7%	18.3%	-
	40～64歳	100.0%	81.1%	18.9%	-

<13> (母親に悩みやストレスがある場合) 母親の悩みやストレスの原因

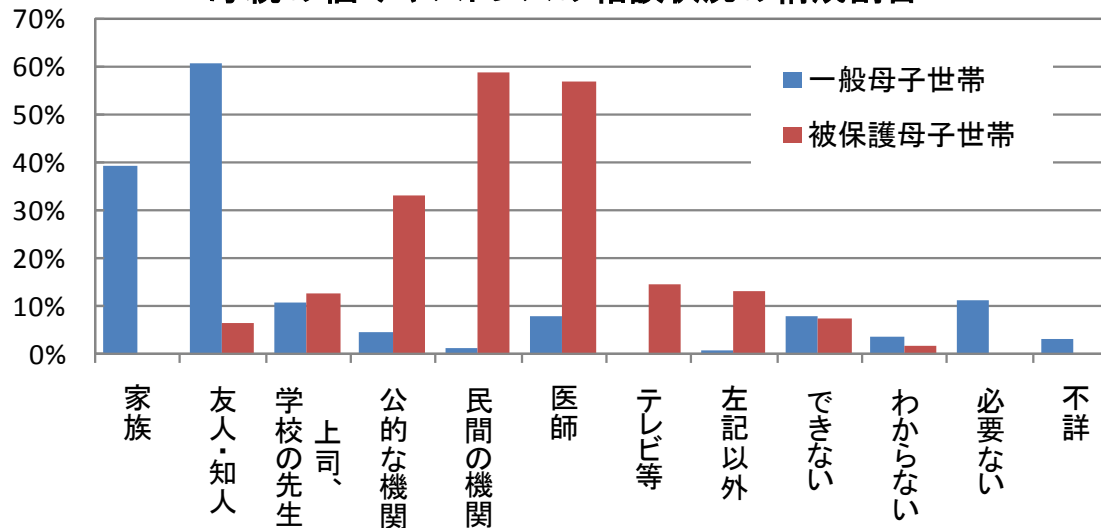
- ・悩みやストレスがあると答えた母親について、その原因(複数回答)の上位3つをみると、一般母子世帯では、「収入・家計・借金等」59.3%、「自分の仕事」48.6%、「子どもの教育」47.1%となっている。
- ・一方、被保護母子世帯では、「子どもの教育」59.5%、「収入・家計・借金等」57.3%、「自分の病気や介護」47.9%となっている。

	一般母子世帯											生活保護母子世帯		
	総数	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	総数	39歳以下	40～64歳
総数	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
家族との人間関係	17.1%	-	26.3%	14.3%	16.8%	17.4%	15.2%	18.4%	24.5%	15.6%	-	26.1%	23.4%	29.6%
家族以外との人間関係	23.4%	-	24.8%	21.7%	24.4%	24.4%	24.2%	21.2%	17.4%	17.3%	-	32.8%	26.6%	40.2%
恋愛・性	6.2%	-	31.8%	14.5%	8.3%	4.7%	4.9%	0.8%	5.8%	-	-	3.6%	5.0%	1.7%
結婚	2.9%	-	7.9%	8.9%	3.5%	2.4%	2.6%	0.8%	-	-	-	-	-	-
離婚	7.1%	-	13.3%	12.0%	8.3%	6.6%	6.1%	5.1%	6.2%	5.3%	-	3.6%	5.0%	1.7%
いじめ、セクハラ	1.8%	-	-	1.9%	3.3%	2.5%	1.0%	0.9%	0.4%	-	-	0.6%	-	1.7%
生きがいに關すること	9.7%	-	16.4%	9.0%	10.1%	10.1%	9.8%	7.5%	7.7%	8.2%	70.7%	20.6%	14.9%	28.1%
自由時間がない	14.2%	-	33.8%	17.6%	13.2%	16.8%	12.0%	10.5%	8.0%	18.2%	-	11.6%	6.7%	18.7%
収入・家計・借金等	59.3%	-	57.4%	59.2%	63.8%	63.9%	54.9%	52.3%	57.2%	59.1%	70.7%	57.3%	52.1%	63.3%
自分の病気や介護	12.0%	-	7.4%	6.1%	11.2%	10.4%	12.5%	16.5%	23.1%	13.4%	29.3%	47.9%	44.6%	50.7%
家族の病気や介護	8.6%	-	2.3%	6.0%	7.6%	7.2%	9.1%	12.9%	12.9%	14.1%	-	26.4%	22.0%	31.1%
妊娠・出産	0.5%	-	1.7%	1.0%	1.6%	0.2%	0.0%	0.3%	-	-	-	0.6%	1.7%	-
育児	17.8%	-	50.8%	36.4%	26.6%	21.4%	8.0%	6.0%	8.0%	-	-	31.6%	37.7%	24.0%
家事	10.5%	-	30.9%	13.5%	9.8%	8.8%	10.2%	10.5%	10.4%	15.4%	-	21.3%	17.0%	26.4%
自分の学業・受験・進学	4.4%	-	1.4%	1.1%	3.2%	5.4%	5.0%	6.0%	2.9%	2.6%	-	5.2%	4.2%	5.8%
子どもの教育	47.1%	-	30.8%	39.4%	45.0%	47.0%	49.3%	53.9%	45.0%	38.7%	100.0%	59.5%	56.9%	63.2%
自分の仕事	48.6%	-	55.0%	39.3%	46.9%	48.7%	53.3%	47.2%	39.5%	56.0%	70.7%	34.7%	40.9%	25.5%
家族の仕事	3.3%	-	4.7%	3.4%	1.7%	2.4%	3.3%	7.2%	3.6%	5.6%	-	6.1%	4.8%	7.3%
住まいや生活環境	19.2%	-	31.8%	19.2%	20.0%	17.6%	16.7%	20.9%	26.6%	39.6%	29.3%	29.7%	31.8%	26.4%
その他	6.8%	-	1.3%	3.5%	8.8%	5.8%	6.4%	9.1%	11.4%	4.1%	-	9.0%	13.6%	3.1%
わからない	0.8%	-	4.2%	1.7%	0.7%	1.0%	0.4%	-	1.4%	-	-	2.3%	4.0%	-
不詳	2.3%	-	-	1.8%	3.6%	2.1%	2.9%	0.5%	2.7%	-	-	-	-	-

<14> 母親の悩みやストレスの相談状況

- ・ 悩みの相談先(複数回答)についてみると、一般母子世帯では「友人・知人」60.7%、「家族」39.1%が上位となっている。
- ・ 一方、被保護母子世帯では、「民間の相談機関」58.7%、「医師」57.0%が上位となっており、「家族」0%や、「友人・知人」6.5%に相談する割合は少ない。

母親の悩みやストレスの相談状況の構成割合



		総数	家族に相談している	友人・知人に相談している	職場の上司、学校の先生に相談している	公的な機関(保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等)の相談窓口(電話等での相談を含む)を利用している	民間の相談機関(悩み相談所等)の相談窓口(電話等での相談を含む)を利用している	病院・診療所の医師に相談している	テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している	左記以外で相談している(職場の相談窓口等)	相談したいが、誰にも相談できないでいる	相談したいがどこに相談したらよいかわからない	相談する必要はないので誰にも相談していない	悩みやストレスの相談状況不詳
一般母子世帯	サンプル数	2,531	1,016	1,556	258	109	29	183	22	24	221	100	258	69
	構成比	100.0%	39.1%	60.7%	10.8%	4.9%	1.5%	8.1%	1.0%	1.0%	7.9%	3.7%	11.2%	3.1%
被保護母子世帯	サンプル数	107	-	8	16	25	54	52	29	13	7	3	-	-
	構成比	100.0%	-	6.5%	12.9%	32.9%	58.7%	57.0%	14.5%	13.2%	7.4%	1.9%	-	-

<15>DV経験の有無及びその影響

- 被保護母子世帯の母親のうち、DV(ドメスティック・バイオレンス)の経験がある者の割合は69.9%となっており、全国平均(20歳以上の結婚経験のある女性の平均。以下同じ。)33.2%よりも高い。
- DVの経験がある被保護母子世帯の母親のうち、DVによって怪我をしたり、精神的に不調をきたしたことがある者の割合は、77.9%となっており、全国平均34.8%よりも高い。また、その健康被害について医師の診断を受けた割合は62.3%となっており、全国平均36.9%よりも高い。
- DVの経験がある被保護母子世帯の母親のうち、母親がDVを受けたことによって、子どもが身体的、精神的な影響を受けたと思うと回答した者は63.2%となっており、そのうち、今でもその影響が「大きくある」、「多少ある」と回答した者は75.5%となっている。

【 被保護母子世帯の世帯主 】

○ DV(ドメスティック・バイオレンス)の経験の有無

	あった	まったくない
DVの経験	69.9 %	30.1 %

	何度もあった	1・2度あった	まったくない
身体的暴力	36.5 %	19.1 %	44.4 %
精神的暴力	48.6 %	13.3 %	38.1 %
性的暴力	14.8 %	16.3 %	68.8 %

○ DVによる健康被害の有無とその怪我や精神的不調について医師の診断等を受けたか

	ある	ない	不詳
健康被害	77.9 %	17.9 %	4.1 %

	受けた	受けない
医師の診断	62.3 %	37.7 %

○ DVによる子どもへの影響の有無

	受けた	受けていない	不詳
子どもへの影響	63.2 %	32.3 %	4.5 %

	大きくある	多少ある	ほとんどない
今でも影響が	29.4 %	46.1 %	24.5 %

75.5%

(参考)【 全国平均(20歳以上の結婚経験のある女性) 】

○ DV(ドメスティック・バイオレンス)の経験の有無

	あった	まったくない	無回答
DVの経験	33.2 %	65.3 %	1.5 %

	何度もあった	1・2度あった	まったくない	無回答
身体的暴力	5.9 %	19.0 %	72.9 %	2.2 %
精神的暴力	6.0 %	10.6 %	80.1 %	3.2 %
性的暴力	4.7 %	11.1 %	81.2 %	2.9 %

○ DVによる健康被害の有無とその怪我や精神的不調について医師の診断等を受けたか

	ある	ない	無回答
健康被害	34.8 %	54.5 %	10.6 %

	受けた	受けない	無回答
医師の診断	36.9 %	62.4 %	0.6 %

資料：男女間における暴力に関する調査(平成20年度)(内閣府男女共同参画局)

注1 DV(ドメスティック・バイオレンス):配偶者(事実婚や別居中の夫婦、元配偶者を含む。)からの身体に対する暴力又はこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす言動

2 身体的暴力:殴られたり、蹴られたりするなどの身体に対する暴力

3 精神的暴力:人格を否定するような暴言や精神的な嫌がらせ等

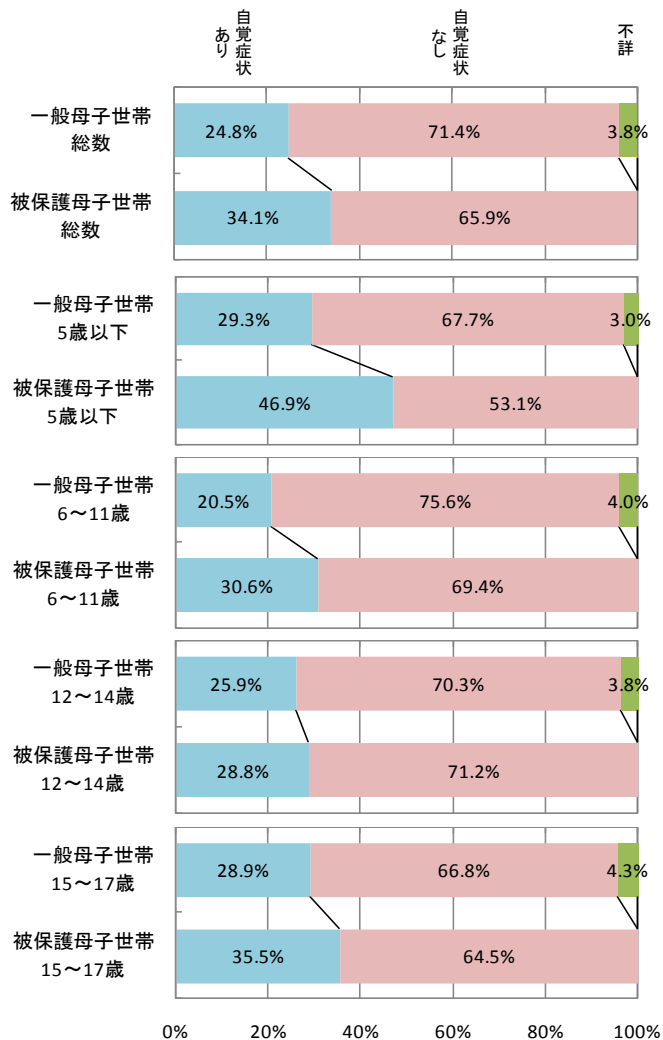
4 性的暴力:性的な行為の強要等

仮説4 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも、子どもの健康状態が悪いのではないか。

<16>子どもの自覚症状(病気やけがなどで体の具合がわるいところ)の有無

・子どもの自覚症状の有無についてみると、自覚症状がある子どもの割合は、一般母子世帯では24.8%、被保護母子世帯では34.1%となっており、被保護母子世帯の方が高い。

子どもの自覚症状の有無の構成割合



		総数	自覚症状がある	自覚症状がない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	24.8%	71.4%	3.8%
	5歳以下	100.0%	29.3%	67.7%	3.0%
	6～11歳	100.0%	20.5%	75.6%	4.0%
	12～14歳	100.0%	25.9%	70.3%	3.8%
	15～17歳	100.0%	28.9%	66.8%	4.3%
被保護母子世帯	総数	100.0%	34.1%	65.9%	-
	5歳以下	100.0%	46.9%	53.1%	-
	6～11歳	100.0%	30.6%	69.4%	-
	12～14歳	100.0%	28.8%	71.2%	-
	15～17歳	100.0%	35.5%	64.5%	-

<17> (子どもに自覚症状がある場合) 子どもの最も気になる症状の種類

- ・ 自覚症状がある子どもについて、最も気になる症状の上位3つをみると、一般母子世帯では、「鼻がつまる・鼻汁が出る」17.8%、「せきやたんが出る」7.1%、「かゆみ(湿疹・水虫など)」6.5%となっている。
- ・ 一方、被保護母子世帯では、「鼻がつまる・鼻汁が出る」21.3%、「せきやたんが出る」13.1%、「ゼイゼイする」12.2%となっている。
- ・ また、一般母子世帯と比べて被保護母子世帯に多い症状をみると、「頭痛」6.9%、「眠れない」5.5%などとなっている。

	一般母子世帯							被保護母子世帯				
	総数	3歳未満	3～5歳	6～8歳	9～11歳	12～14歳	15～17歳	総数	6歳未満	6～11歳	12～14歳	15～17歳
有訴者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
全身症状	熱がある	3.4%	6.5%	7.2%	3.5%	3.4%	3.3%	0.5%	10.6%	38.0%	2.7%	6.0%
	体がだるい	2.7%	-	-	-	2.7%	5.0%	3.9%	4.2%	-	-	16.4%
	眠れない	0.8%	2.3%	-	-	0.6%	0.5%	1.6%	5.5%	2.9%	-	2.7%
	いらいらしやすい	1.2%	-	-	0.7%	2.8%	0.9%	1.5%	3.3%	-	-	21.2%
	もの忘れする	0.3%	-	-	-	1.4%	-	-	-	-	-	-
頭痛	3.2%	-	1.8%	1.8%	2.0%	6.0%	3.7%	6.9%	-	17.2%	1.3%	7.7%
眼	めまい	0.7%	-	-	-	0.4%	0.7%	1.8%	-	-	-	-
	目のかすみ	0.2%	-	-	0.6%	0.2%	0.2%	0.2%	-	-	-	-
	ものを見づらい	1.2%	-	1.5%	2.2%	1.5%	0.6%	1.5%	1.8%	-	3.3%	3.3%
耳	耳なりがする	0.2%	-	-	-	-	-	0.9%	3.3%	-	-	21.2%
	きこえにくい	0.5%	-	1.1%	0.5%	0.1%	0.3%	1.1%	0.9%	-	3.3%	-
胸部	動悸	0.1%	-	-	-	0.4%	-	0.2%	-	-	-	-
	息切れ	0.2%	-	-	-	0.2%	0.2%	0.8%	-	-	-	-
呼吸器系	前胸部の痛み	0.4%	-	-	-	1.2%	0.3%	0.5%	-	-	-	-
	せきやたんが出る	7.1%	5.0%	9.7%	17.5%	8.3%	3.7%	2.4%	13.1%	21.7%	14.6%	-
	鼻がつまる・鼻汁が出る	17.8%	23.8%	23.3%	20.4%	25.5%	12.1%	10.9%	21.3%	31.2%	17.9%	29.1%
	ゼイゼイする	3.8%	19.4%	6.8%	4.6%	2.7%	1.2%	1.0%	12.2%	-	35.1%	4.6%
消化器系	胃のもたれ・胸やけ	0.1%	-	0.4%	-	-	0.2%	-	-	-	-	-
	下痢	1.4%	0.6%	1.7%	1.7%	1.3%	2.1%	0.6%	0.4%	-	-	1.9%
	便秘	1.5%	-	0.9%	-	1.4%	1.3%	3.3%	0.9%	2.9%	-	-
	食欲不振	0.2%	-	-	0.5%	-	0.7%	-	-	-	-	-
	腹痛・胃痛	2.7%	-	1.7%	2.8%	2.0%	5.6%	1.6%	1.3%	-	-	7.7%
歯	痔痛・出血	0.0%	-	-	-	-	0.1%	0.1%	-	-	-	-
	歯が痛い	1.9%	-	3.4%	3.0%	1.4%	1.9%	1.4%	0.4%	3.3%	-	-
	歯ぐきのはれ・出血	0.8%	-	0.4%	3.6%	-	0.7%	0.4%	-	-	-	-
皮膚	かみにくい	0.0%	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-
	発疹	6.2%	7.7%	6.1%	6.6%	6.9%	7.9%	3.1%	1.3%	-	4.6%	-
筋骨格系	かゆみ	6.5%	5.1%	13.1%	9.0%	7.5%	3.8%	3.8%	2.6%	-	1.3%	4.6%
	肩こり	0.8%	-	-	-	0.7%	0.5%	2.2%	0.4%	-	-	1.3%
	腰痛	2.2%	-	-	-	-	2.0%	7.6%	-	-	-	-
	手足の関節痛	2.1%	-	-	0.4%	1.6%	3.7%	3.4%	0.9%	-	-	3.3%
	手足の動きが悪い	0.5%	-	-	-	0.1%	1.1%	0.9%	-	-	-	-
手足	手足のしびれ	0.0%	-	-	-	-	-	0.2%	-	-	-	-
	手足が冷える	0.1%	-	-	-	-	-	0.2%	0.4%	-	-	1.9%
	足のむくみ・だるさ	0.1%	-	-	-	0.1%	-	0.4%	-	-	-	-
	尿が出にくい	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泌尿器系	頻尿	0.1%	-	-	0.3%	-	-	0.2%	0.4%	-	-	1.9%
	尿失禁	0.3%	-	2.0%	0.4%	-	0.2%	-	-	-	-	-
	月経不順・月経痛	0.5%	-	-	-	-	1.2%	1.1%	0.4%	-	1.3%	-
	骨折・ねんざ・脱臼	5.3%	-	0.9%	1.6%	4.0%	8.2%	9.6%	-	-	-	-
損傷	切り傷・やけど等	1.9%	0.6%	2.0%	3.4%	2.2%	1.3%	1.6%	3.8%	-	-	12.5%
	その他	4.2%	3.4%	1.8%	4.7%	4.3%	5.4%	4.0%	3.3%	-	-	10.6%
	不詳	16.7%	25.6%	14.3%	10.2%	13.3%	17.1%	21.9%	-	-	-	-

<18> (子どもが傷病による通院等をしている場合) 子どもの最も気になる傷病の種類

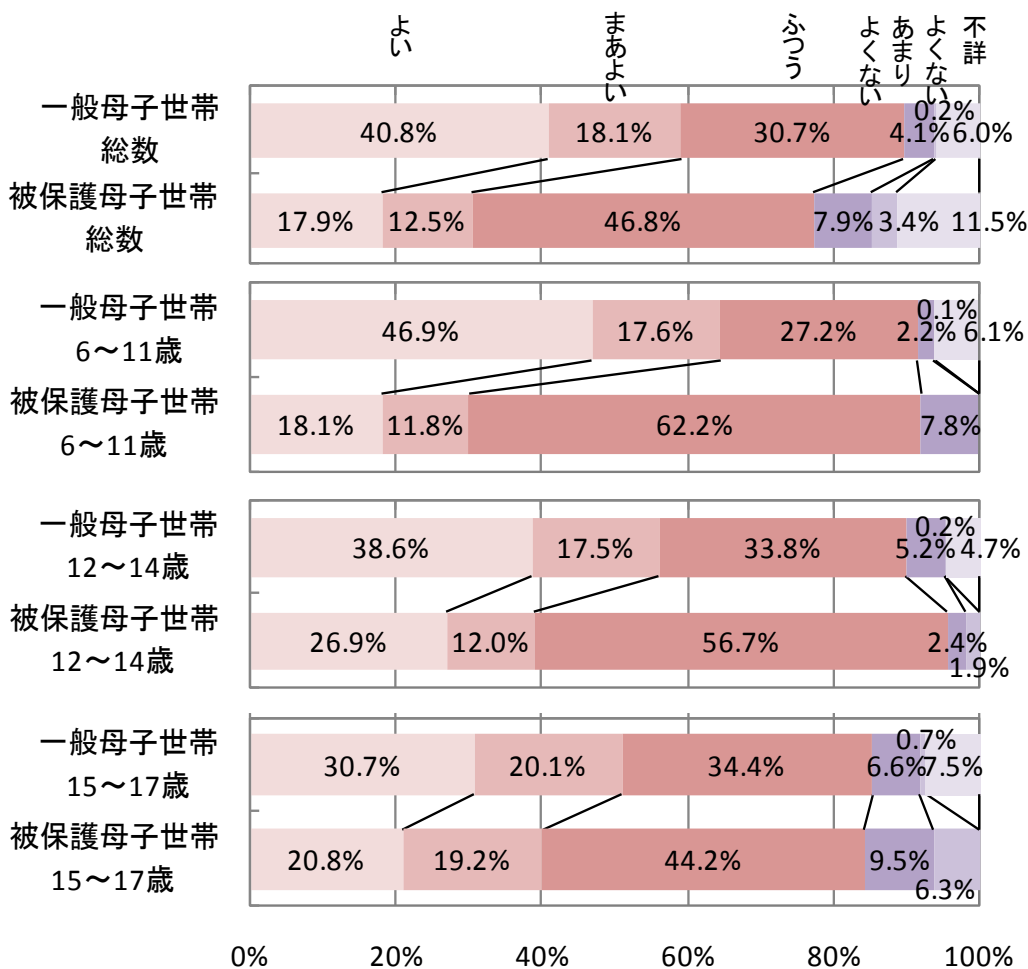
- ・ 通院等をしている子どもについて、子どもの最も気になる傷病の種類の上位3つをみると、一般母子世帯では、「歯の病気」12.8%、「アトピー性皮膚炎」9.7%、「アレルギー性鼻炎」9.6%となっている。
- ・ 一方、被保護母子世帯では、「喘息」12.8%、「うつ病やその他こころの病気」12.2%、「アトピー性皮膚炎」10.6%となっている。
- ・ 特に、「うつ病やその他こころの病気」についてみると、一般母子世帯では1.3%であるのに対し、被保護母子世帯では12.2%となっており、被保護母子世帯の子どもはこころの病気の割合が高い。

傷病	一般母子世帯							被保護母子世帯				
	総数	3歳未満	3～5歳	6～8歳	9～11歳	12～14歳	15～17歳	総数	6歳未満	6～11歳	12～14歳	15～17歳
通院者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
代謝・内分泌・障害												
糖尿病	0.2%	-	-	-	0.5%	0.2%	0.4%	-	-	-	-	-
肥満症	0.0%	-	-	-	-	0.2%	-	1.1%	-	-	3.9%	-
高脂血症(高コレステロール血症等)	0.1%	-	1.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲状腺の病気	0.7%	-	-	0.2%	0.8%	1.3%	0.7%	-	-	-	-	-
精神・神経												
うつ病やその他こころの病気	1.3%	-	-	1.7%	1.7%	1.8%	1.1%	12.2%	-	-	3.3%	32.7%
認知症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パーキンソン病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の神経の病気(神経痛・麻痺等)	0.5%	1.1%	-	0.6%	-	1.2%	-	9.5%	-	-	31.7%	15.0%
眼の病気	2.7%	2.9%	4.3%	3.3%	2.0%	2.0%	2.9%	-	-	-	-	-
耳の病気	3.5%	1.2%	5.3%	3.0%	4.0%	3.7%	2.7%	4.7%	-	17.3%	-	-
循環器系												
高血圧症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
狭心症・心筋梗塞	0.1%	-	-	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-
その他の循環器系の病気	1.3%	-	3.8%	0.6%	0.4%	1.7%	1.0%	-	-	-	-	-
呼吸器系												
急性鼻咽頭炎(かぜ)	3.3%	13.8%	7.2%	1.1%	3.0%	1.9%	1.9%	9.1%	44.0%	1.5%	-	-
アレルギー性鼻炎	9.6%	2.6%	7.9%	11.8%	13.1%	7.8%	8.6%	9.1%	-	7.6%	41.2%	-
喘息	9.1%	22.2%	18.7%	11.7%	8.0%	5.6%	2.5%	12.8%	25.8%	20.5%	7.2%	-
その他の呼吸器系の病気	2.0%	3.9%	0.9%	3.1%	3.0%	1.1%	1.2%	1.6%	4.7%	-	1.7%	-
消化器系												
胃・十二指腸の病気	0.1%	-	-	0.3%	-	-	0.3%	1.1%	-	-	-	4.7%
肝臓・胆のうの病気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の消化器系の病気	0.9%	1.1%	0.5%	-	-	3.2%	0.2%	1.0%	4.4%	-	1.7%	-
皮膚												
歯の病気	12.8%	13.8%	14.4%	17.8%	9.6%	13.3%	10.3%	3.2%	-	10.8%	-	2.2%
アトピー性皮膚炎	9.7%	2.1%	4.6%	11.1%	13.6%	10.5%	8.2%	10.6%	-	22.0%	1.7%	10.6%
その他の皮膚の病気	6.7%	12.8%	7.0%	6.5%	6.7%	6.6%	5.1%	3.2%	-	2.9%	3.9%	4.7%
痛風	0.1%	-	-	-	0.3%	-	-	-	-	-	-	-
筋骨格系												
関節リウマチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
関節症	0.8%	-	-	-	0.1%	3.2%	0.3%	-	-	-	-	-
肩こり症	0.1%	-	-	-	-	-	0.4%	-	-	-	-	-
腰痛症	2.2%	-	-	-	-	3.0%	8.0%	-	-	-	-	-
骨粗しょう症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泌尿器系												
腎臓の病気	0.4%	-	0.7%	0.8%	0.3%	0.2%	0.7%	-	-	-	-	-
前立腺肥大症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
損傷												
骨折	1.8%	-	0.6%	1.0%	0.9%	2.5%	4.0%	4.2%	-	-	-	10.6%
骨折以外のけが・やけど	7.4%	-	-	2.9%	3.7%	12.9%	16.0%	4.2%	-	-	-	10.6%
貧血・血液の病気	0.1%	-	0.3%	-	0.2%	0.3%	-	0.5%	-	-	-	2.2%
悪性新生物(がん)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
妊娠・産褥(切迫流産、前置胎盤等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不妊症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	11.9%	15.5%	12.2%	8.4%	13.2%	11.3%	13.1%	11.7%	21.2%	17.3%	3.9%	6.9%
不明	1.1%	1.5%	-	2.7%	1.9%	0.2%	0.3%	-	-	-	-	-
不詳	9.3%	5.4%	10.5%	11.2%	13.2%	4.2%	9.8%	-	-	-	-	-

<19> (6歳以上の子どものみ) 子どもの健康状態

・ 子どもの健康状態について、「よい」又は「まあよい」と答えた子どもの割合は、一般母子世帯では59.0%、被保護母子世帯では30.5%となっており、被保護母子世帯の子どもの方が健康状態が悪い。

子どもの健康状態の構成割合

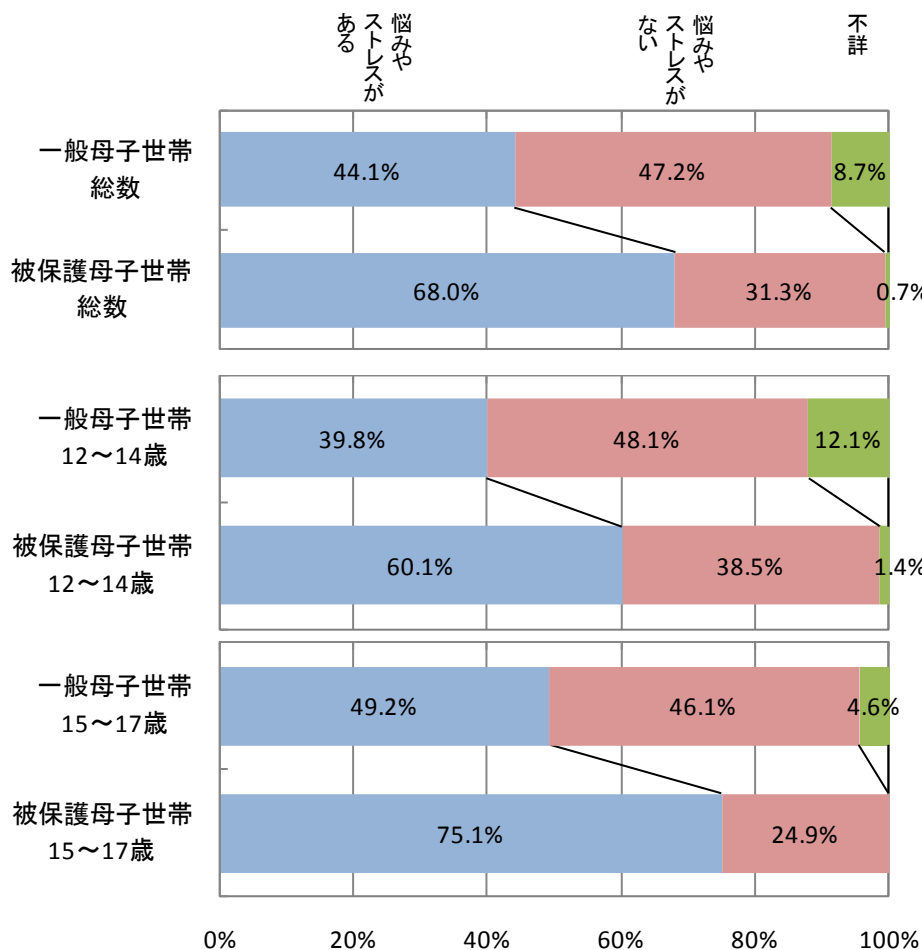


		総数	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	40.8%	18.1%	30.7%	4.1%	0.2%	6.0%
			59.0%					
	6～11歳	100.0%	46.9%	17.6%	27.2%	2.2%	0.1%	6.1%
	12～14歳	100.0%	38.6%	17.5%	33.8%	5.2%	0.2%	4.7%
	15～17歳	100.0%	30.7%	20.1%	34.4%	6.6%	0.7%	7.5%
被保護母子世帯	総数	100.0%	17.9%	12.5%	46.8%	7.9%	3.4%	11.5%
			30.5%					
	6～11歳	100.0%	18.1%	11.8%	62.2%	7.8%	-	-
	12～14歳	100.0%	26.9%	12.0%	56.7%	2.4%	1.9%	-
	15～17歳	100.0%	20.8%	19.2%	44.2%	9.5%	6.3%	-

<20> (12歳以上の子どものみ)子どもの悩みやストレスの有無

・悩みやストレスがあると答えた子どもの割合は、一般母子世帯では44.1%、被保護母子世帯では68.0%となっており、被保護母子世帯の方が高い。

子どもの悩みやストレスの有無の構成割合



		総数	悩みやストレスがある	悩みやストレスがない	不詳
一般母子世帯	総数	100.0%	44.1%	47.2%	8.7%
	12～14歳	100.0%	39.8%	48.1%	12.1%
	15～17歳	100.0%	49.2%	46.1%	4.6%
被保護母子世帯	総数	100.0%	68.0%	31.3%	0.7%
	12～14歳	100.0%	60.1%	38.5%	1.4%
	15～17歳	100.0%	75.1%	24.9%	-

<21> (12歳以上の子どものみ) (悩みやストレスがある場合) 子どもの悩みやストレスの最も気になる原因

- ・悩みがストレスがあると答えた子どもについて、最も気になる原因の上位3つを見ると、一般母子世帯では、「自分の学業・受験・進学」44.5%、「家族以外との人間関係」12.4%、「家族との人間関係」3.7%となっている。
- ・一方、被保護母子世帯では、「自分の学業・受験・進学」52.3%、「家族以外との人間関係」16.5%、「家族との人間関係」5.2%となっている。

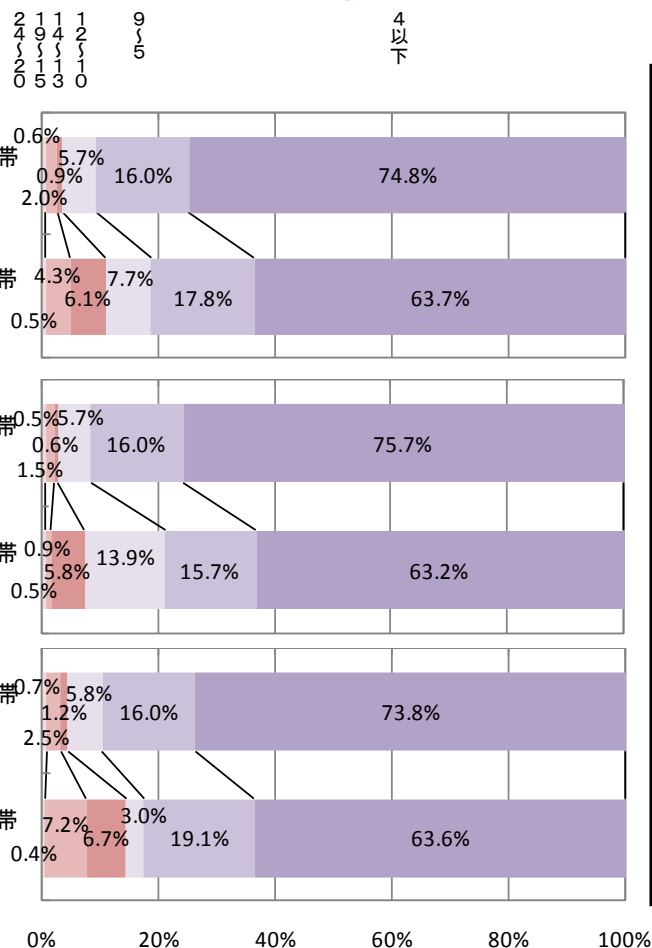
	一般母子世帯						被保護母子世帯					
	サンプル数			構成比			サンプル数			構成比		
	子ども本人の年齢別			子ども本人の年齢別			子ども本人の年齢別			子ども本人の年齢別		
	総数	12～14歳	15～17歳	総数	12～14歳	15～17歳	総数	12～14歳	15～17歳	総数	12～14歳	15～17歳
総数	1,125	557	568	100.0%	100.0%	100.0%	77	34	43	100.0%	100.0%	100.0%
家族との人間関係	39	22	17	3.7%	4.5%	2.9%	3	-	3	5.2%	-	9.3%
家族以外との人間関係	154	94	60	12.4%	15.6%	9.3%	12	7	5	16.5%	32.6%	6.8%
恋愛・性	27	9	18	3.4%	2.1%	4.6%	4	2	2	2.1%	2.7%	1.4%
結婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
離婚	3	1	2	0.1%	0.1%	0.1%	-	-	-	-	-	-
いじめ、セクハラ	16	13	3	1.3%	2.4%	0.3%	2	1	1	1.3%	1.0%	1.8%
生きがいに関すること	22	6	16	1.3%	0.8%	1.8%	-	-	-	-	-	-
自由時間がない	22	12	10	1.8%	2.1%	1.5%	3	1	2	1.7%	1.7%	1.4%
収入・家計・借金等	18	5	13	2.1%	1.1%	3.0%	1	-	1	3.5%	-	5.8%
自分の病気や介護	15	5	10	1.5%	0.4%	2.5%	4	2	2	4.8%	2.0%	6.5%
家族の病気や介護	3	1	2	0.2%	0.1%	0.2%	2	1	1	1.7%	1.7%	1.8%
妊娠・出産	1	-	1	0.2%	-	0.5%	1	-	1	0.9%	-	1.8%
育児	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家事	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自分の学業・受験・進学	490	232	258	44.5%	42.6%	46.2%	36	18	18	52.3%	48.3%	53.5%
子どもの教育	4	3	1	0.6%	0.6%	0.6%	-	-	-	-	-	-
自分の仕事	17	-	17	1.1%	-	2.3%	3	-	3	1.2%	-	2.1%
家族の仕事	2	-	2	0.4%	-	0.8%	-	-	-	-	-	-
住まいや生活環境	18	8	10	1.9%	1.6%	2.2%	-	-	-	-	-	-
その他	75	36	39	6.3%	6.0%	6.7%	6	2	4	8.7%	10.1%	7.9%
わからない	28	11	17	2.7%	2.5%	2.8%	-	-	-	-	-	-
不詳	171	99	72	14.6%	17.6%	11.7%	-	-	-	-	-	-

<22> (12歳以上の子どものみ)子どものこころの状態

・12歳以上の子どもについて、こころの状態について点数化した指標※を見ると、一般母子世帯では、5ポイント以上が25.2%、13ポイント以上が3.5%、平均2.9ポイントとなっているのに対し、被保護母子世帯では、5ポイント以上が36.3%、13ポイント以上が10.9%、平均4.4ポイントとなっており、被保護母子世帯の方が、指標の高い子どもの割合が大きい。

※ケスラーのK6。こころの健康を崩しているかどうか判断する指標であり、「神経過敏に感じたか」など6つの質問について、「まったくない」0点、「少しだけ」1点、「ときどき」2点、「たいてい」3点、「いつも」4点として採点する。合計点数が高いほどストレスが大きく、上位の点数は疾病レベルと判断される。

子どものこころの状態の構成割合



		総数	24～20 ポイント	19～15 ポイント	14～13 ポイント	12～10 ポイント	9～5 ポイント	4 ポイント 以下	平均点
一般 母子 世帯	総数	100.0%	0.6%	2.0%	0.9%	5.7%	16.0%	74.8%	2.9ポイント
	12～14歳	100.0%	0.5%	1.5%	0.6%	5.7%	16.0%	75.7%	2.7ポイント
	15～17歳	100.0%	0.7%	2.5%	1.2%	5.8%	16.0%	73.8%	3.1ポイント
被保護 母子 世帯	総数	100.0%	0.5%	4.3%	6.1%	7.7%	17.8%	63.7%	4.4ポイント
	12～14歳	100.0%	0.5%	0.9%	5.8%	13.9%	15.7%	63.2%	4.0ポイント
	15～17歳	100.0%	0.4%	7.2%	6.7%	3.0%	19.1%	63.6%	4.7ポイント

仮説5 被保護母子世帯は、一般母子世帯よりも所得、消費水準が高いとしても、生活意識は苦しいのではないか。

<23> 世帯所得の平均額、可処分所得の平均額(所得5分位、可処分所得5分位階級別)

- 被保護母子世帯の保障水準額(母子加算を含まない)の平均は、一般母子世帯の所得(税込み)第Ⅲ-5分位階級の平均を上回っており、可処分所得(税、社会保険料控除後)の第Ⅳ-5分位階級の平均とおおむね均衡している。

	一般母子世帯		被保護母子世帯	
	サンプル数	平均額	サンプル数	平均額
年間平均所得金額	279	235.5万円/年	136	268.2万円/年
所得5分位階級別 平均所得金額	第Ⅰ	58.1	85.6万円/年	
	第Ⅱ	60.1	137.7万円/年	
	第Ⅲ	55.3	203.7万円/年	
	第Ⅳ	50.1	286.0万円/年	
	第Ⅴ	55.4	464.3万円/年	
所得5分位値	第Ⅰ		120.0万円/年	
	第Ⅱ		168.0万円/年	
	第Ⅲ		246.0万円/年	
	第Ⅳ		331.0万円/年	

	一般母子世帯		被保護母子世帯	
	サンプル数	平均額	サンプル数	平均額
年間平均可処分所得金額	279	221.6万円/年	136	268.2万円/年
可処分所得5分位 階級別平均可処分 所得金額	第Ⅰ	56.7	80.6万円/年	
	第Ⅱ	60.2	131.9万円/年	
	第Ⅲ	57.2	192.5万円/年	
	第Ⅳ	50.2	268.9万円/年	
	第Ⅴ	54.8	434.3万円/年	
可処分所得 5分位値	第Ⅰ		112.0万円/年	
	第Ⅱ		153.0万円/年	
	第Ⅲ		238.0万円/年	
	第Ⅳ		315.8万円/年	

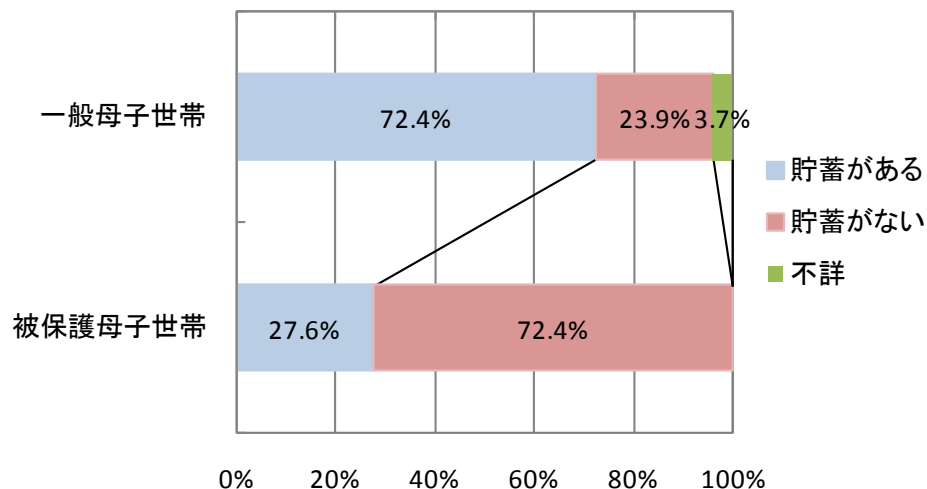
(注) 1. 被保護母子世帯の所得は、調査対象世帯が実際に受けている生活保護の保障額(平成21年10月支給分)の平均である。

2. 一般母子世帯の平均世帯人員は2.65人、被保護母子世帯の平均世帯人員は2.77人である。

<24>貯蓄の状況

- ・一般母子世帯では貯蓄ありの世帯が72.4%であるのに対し、被保護母子世帯では27.6%となっている。
- ・平均貯蓄額は、一般母子世帯では325.3万円、被保護母子世帯では2.7万円となっている。
- ・貯蓄がある世帯の平均貯蓄額は、一般母子世帯では419.3万円、被保護母子世帯では10.0万円となっている。

一般母子、被保護母子世帯の貯蓄の有無の構成割合



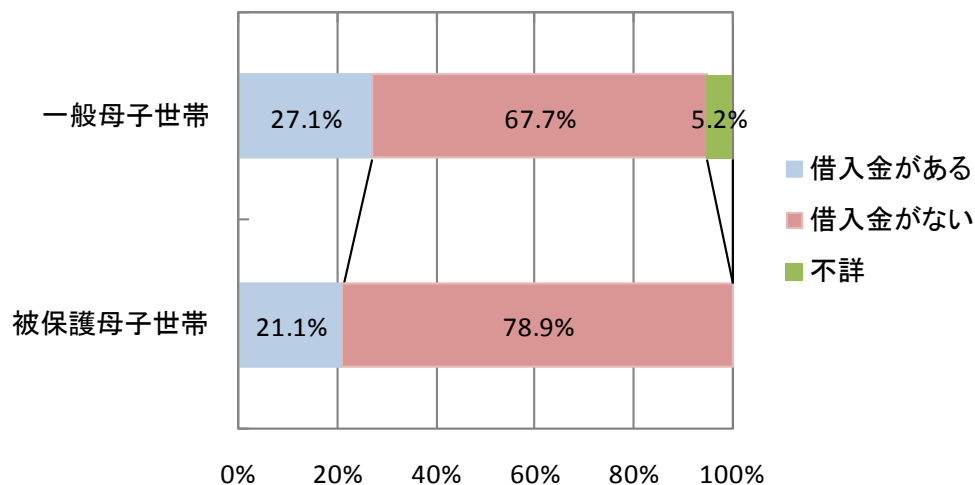
		一般母子世帯		被保護母子世帯	
		サンプル数	構成割合	サンプル数	構成割合
貯蓄の有無	総数	279	100.0%	136	100.0%
	貯蓄がある	205	72.4%	35	27.6%
	貯蓄がない	66	23.9%	101	72.4%
	不詳	8	3.7%	-	-

平均貯蓄額		一般母子世帯		被保護母子世帯	
		サンプル数	平均額	サンプル数	平均額
全世帯		252	325.3万円	136	2.7万円
貯蓄がある世帯		186	419.3万円	35	10.0万円

<25>借入金の状況

- ・ 借入金がある世帯は、一般母子世帯では27.1%、被保護母子世帯では21.1%となっている。
- ・ 借入金(土地・家屋の購入ローンを含む)の平均額は、一般母子世帯では187.6万円、被保護母子世帯では9.8万円となっている。

一般母子、被保護母子世帯の借入金の有無の構成割合



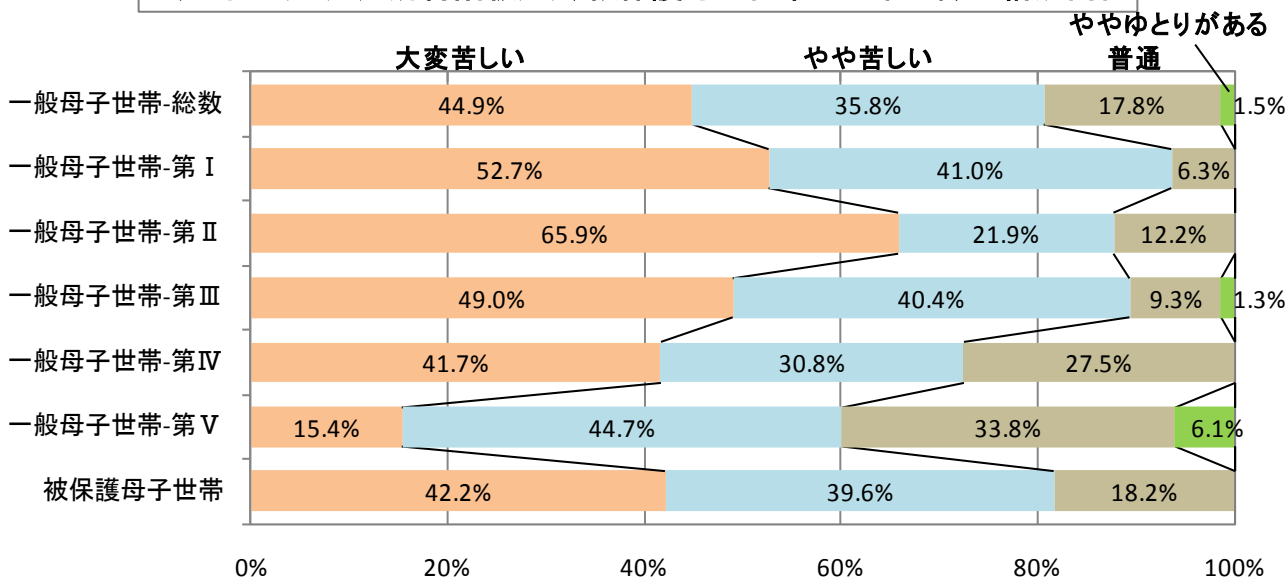
		一般母子世帯		被保護母子世帯	
		サンプル数	構成割合	サンプル数	構成割合
借入金の有無	総数	279	100.0%	136	100.0%
	借入金がある	75	27.1%	24	21.1%
	借入金がない	191	67.7%	112	78.9%
	不詳	13	5.2%	-	-

平均借入金額		一般母子世帯		被保護母子世帯	
		サンプル数	平均額	サンプル数	平均額
全世帯		266	187.6万円	136	9.8万円

<26> 生活意識(可処分所得5分位階級別)

- 生活意識について、「大変苦しい」又は「やや苦しい」と答えた世帯は、一般母子世帯では80.7%、被保護母子世帯で81.8%となっており、ほぼ等しい。
- 一般母子世帯で可処分所得5分位階級別にみると、所得階級が低いほど苦しいと答える割合が高く、第Ⅰ-5分位で93.7%、第Ⅱ-5分位で87.8%、第Ⅲ-5分位で89.4%、第Ⅳ-5分位で72.5%、第Ⅴ-5分位で60.1%となっている。

一般母子(可処分所得階級別)、被保護母子世帯の生活意識の構成割合



		総数	大変苦しい	やや苦しい	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	(再掲) 大変苦しい 又はやや苦しい
一般母子世帯	可処分所得5分位階級	総数	100.0%	44.9%	35.8%	17.8%	1.5%	80.7%
		第Ⅰ	100.0%	52.7%	41.0%	6.3%	-	93.7%
		第Ⅱ	100.0%	65.9%	21.9%	12.2%	-	87.8%
		第Ⅲ	100.0%	49.0%	40.4%	9.3%	1.3%	89.4%
		第Ⅳ	100.0%	41.7%	30.8%	27.5%	-	72.5%
		第Ⅴ	100.0%	15.4%	44.7%	33.8%	6.1%	60.1%
被保護母子世帯		100.0%	42.2%	39.6%	18.2%	-	-	81.8%



統計法に基づく
一般統計調査

厚生労働省



平成21年 生活保護母子世帯調査
世帯の状況

※このページは福祉事務所が記入しますので、何も書かないでください。

平成21年 生活保護母子世帯調査
(平成21年11月1日調査)

世帯票

この調査票は、調査関係者以外の者が見ることはありません。
この調査票は、統計以外の目的には使用しません。

福祉事務所 所符号					級地			世帯 番号	
--------------	--	--	--	--	----	--	--	----------	--

都道 府県	市 郡	区町 村
福祉事務所名		
調査員氏名		

I 世帯員の状況

世帯員 番号	続柄		性別		出生年月				在学(所)の状況					
	主	子	男	女	昭和	平成	年	月	小	中	高	保	幼	
														1
1	①	2	1	②	1	2				1	2	3	4	5
2	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
3	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
4	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
5	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
6	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
7	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
8	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
9	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5
10	1	②	1	2	1	②				1	2	3	4	5

II 保護の決定状況

最低生活費		収入認定額		控除額	
生活扶助	円	就労収入	円	実費控除	円
(再掲) 加算額		就労以外の収入		勤労控除	
住宅扶助		計 (B)		その他の控除	
教育扶助				計 (C)	
その他の扶助					
(再掲) 高等学校就学費					
(再掲) 学習支援費					
(再掲) ひとり親世帯 就労促進費					
計 (A)					

保障水準額 (A+C)	円
-------------	---

調査票に記入した内容は、統計を作る目的以外には使用いたしませんので、ありのままをお答えください。

記入上のお願い

- ・『記入のしかた』をよくお読みになってから記入してください。
- ・もし記入方法がわからなかった場合は、調査員が回収に来たときにお尋ねください。
- ・あなたの世帯について、平成21年11月1日現在の状況をお答えください。
- ・数字は右づめで記入し、あてはまる番号に○をつけてください。
- ・世帯とは、ふだん住居と生計を共にしている人々(世帯員)の集まりをいいます。
- ・世帯員には、旅行などで一時的(3か月以内)に自宅を離れている人、入院・入所している人(住民登録を施設に移している人は除きます。)、船員など就業場所を移動する人も含まれます。

Ⅲ 世帯の状況

〔住居の状況〕

質問1 住居の種類

お住まいの住居についてお答えください。

1 持ち家	→	1 一戸建て
2 民間賃貸住宅		2 共同住宅 (マンション、アパート等)
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅		
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅		
5 借間・その他		

質問2 室数及び床面積

室数について、居住用の部屋数(玄関や風呂等は含めないでください。)を記入してください。また、床面積は、玄関や廊下等も含めた住宅全体のおおよその床面積を記入してください。

(室数) 室

(床面積)
(換算)
1坪 = 3.3㎡
= 2畳 ㎡

〔支出の状況〕

質問3 平成21年10月中の家計支出総額

10月中の世帯の方全員の支出金額の合計額を記入してください。

万円

右の費用は家計支出には含めないでください。
税金、社会保険料、事業上の支払い(農家における肥料や農具、商店における商品の仕入れに使った金等)、貯蓄、借入金や住宅ローンなどの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料

質問3-1 育児にかかった費用

小学校入学前の方がいる場合、平成21年10月中の家計支出総額のうち、育児にかかった金額を記入してください。

万 千円

※育児費用とは、ミルク代、離乳食代、医療費、保育料、衣服費、おもちゃ代、その他育児にかかった費用のすべてが入ります。

〔貯蓄の状況〕

質問4 貯蓄の有無

あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成21年10月末日現在)。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) ゆうちょ銀行、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(貯金)(通常貯金・普通預金、定額・定期預金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます。) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまで払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまで払込んだ年数	1 有	2 無
(3) 株式、株式投資信託、債権、公社投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は10月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無

(1)~(4)のいずれかが「有」の世帯のみ右欄に合計金額を記入してください。 万円

質問5 貯蓄残高について

あなたの世帯の貯蓄残高は昨年(平成20年10月末日)と比べて変わりましたか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた	
2 変わらない	
3 減った	→ 減少額 <input type="text"/> 万円

→ その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常生活への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、旅行等への一時的な支出
- 4 株式等の評価額の減少
- 5 その他

〔借入金の状況〕

質問6 借入金の有無

あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金はありますか(平成21年10月末日現在)。あてはまる番号に○をつけてください。

1 借入金あり	→ 借入金合計金額 <input type="text"/> 万円
2 借入金なし	

〔生活意識の状況〕

質問7 生活意識

現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 大変苦しい	2 やや苦しい	3 普通
4 ややゆとりがある	5 大変ゆとりがある	

IV 世帯主の状況

〔世帯主の状況〕

質問8 母子世帯となった理由

母子世帯となった理由として、あてはまる番号に○をつけてください。なお、ここでの「結婚」には、婚姻届を出していない事実婚も含み、「離婚」には、事実婚の解消も含みます。

- | |
|-------------------------|
| 1 死別（結婚していたが死別した） |
| 2 離別（結婚していたが離婚した） |
| 3 既婚（現在、別居中又は生死不明の夫がいる） |
| 4 未婚（結婚したことはない） |

質問9 DV（ドメスティック・バイオレンス）の経験の有無

あなたはこれまでに、あなたの元配偶者から次のようなことをされたことがありますか。それぞれの項目であてはまる番号に○をつけてください。ここでの「元配偶者」には、事実婚を解消した相手や別居中の配偶者も含みます。

	何度もあった	1・2度あった	まったくない
(1) 身体的暴力（殴られたり、蹴られたり、物を投げつけられたり、突き飛ばされたりするなどの身体に対する暴力を受けた。）	1	2	3
(2) 精神的暴力（人格を否定するような暴言や友好関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。）	1	2	3
(3) 性的暴力（嫌がっているのに性的行為の強要、見たくないポルノビデオを見せる、避妊に協力しないことなどがあった。）	1	2	3

質問9でひとつでも「1」、「2」を選んだ方は下の補問にもお答えください。

補問9-1 DVによる健康被害の有無

あなたは、これまでにあなたの元配偶者からの暴力により、怪我をしたり、精神的に不調をきたしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------|--------------------------------|
| 1 ある | → その怪我や精神的不調について医師の診察等を受けましたか。 |
| | 1 受けた 2 受けない |
| 2 ない | |

補問9-2 DVによる子どもへの影響の有無

あなたの子どもは、あなたが元配偶者から受けた暴力により、身体的、精神的な影響を受けたと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| 1 影響を受けたと思う | → あなたの子どもには今でもその影響がありますか。 |
| | 1 大きくある 2 多少ある 3 ほとんどない |
| 2 影響を受けていないと思う | |

ご協力ありがとうございました。

平成21年 生活保護母子世帯調査

(平成21年11月1日調査)

【世帯員票】

調査員が記入

福祉事務所 所符号					級地		世帯 番号	世帯 員番号	福祉事務所名	調査員氏名
--------------	--	--	--	--	----	--	----------	-----------	--------	-------

記入上のお願：お答えは、あてはまる番号に○をつけてください。なお、12歳未満の方及び障害などのためにご自分で記入できない方については、保護者、介護者が協力して回答してください。また、ご自分ではわからない質問には、ご家族と相談のうえ記入してください。

質問1 あなたの性別、生年月を記入してください。

1 男	1 昭和	2 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生
2 女							

小学校・大学前の方がお答えください。

質問2 あなた(乳幼児)を日中に保育している方及び通所・通園している施設の番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-------|
| 1 乳幼児の父母 | 3 認可保育所 | 5 幼稚園 |
| 2 乳幼児の祖父母 | 4 認可外保育施設 | 6 その他 |

⇒ (質問 10へ)

6歳以上の方がお答えください。

質問3 あなたは手助けや見守りを必要としていますか。

- 1 必要としている 2 必要としていない → 質問4へ(15歳未満の方は質問10へ)

補問3-1 最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており自力で外出できる |
| 2 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出できない |
| 3 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保持 |
| 4 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替において介助を要する |

⇒ (質問 10へ)

15歳以上の方がお答えください。

質問4 あなたは平成21年10月中に仕事がありましたか。
収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」としてください。
無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児や介護のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。
なお、PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。

仕事あり	仕事なし
1 主に仕事をしている	5 通学のみ
2 主に家事で仕事あり	6 家事(専業)
3 主に通学で仕事あり	7 その他
4 その他	

(質問9へ)

質問5 10月26日(月)～11月1日(日)の1週間に実際に仕事をした日数と時間の合計をお答えください。

また、1日の平均の片道通勤時間をお答えください。

なお、複数の仕事をした場合は、それらを答めお答えください。

【就業日数】

1週間の仕事をした日数 日

【就業時間】

1週間の就業も含めた総時間 時間

【1日の平均の片道通勤時間】

分

質問6 主な仕事について、その仕事について時期をお答えください。

- 1 昭和 年 月
- 2 平成 年 月

質問7 仕事の内容(職業分類)についてお答えください。

主な仕事について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| 01 専門的・技術的職業従事者 | 05 サービス職業従事者 | 09 漁業作業員 |
| 02 管理的職業従事者 | 06 保安職業従事者 | 10 運輸・通信従事者 |
| 03 事務従事者 | 07 農業作業員 | 11 生産工程・労務作業員 |
| 04 販売従事者 | 08 林業作業員 | 12 分類不能の職業 |

次のページの質問にもお答えください。

15歳以上の方がお答えください。

質問8 勤めか自営かお答えください。

1 自営業主 (雇人あり)
2 自営業主 (雇人なし)
3 家族従業者 (自家営業の手伝い)
4 会社・団体等の役員
5 一般常雇者 (契約期間が1年以上又は雇用期間の定めのない者)
6 1年以上1年未満の契約の雇用者
7 日々又は1月未満の契約の雇用者
8 内職
9 その他

(質問10へ)

5, 6, 7を選んだ方は下の質問8-1, 8-2をお答えください。

質問8-1 勤め先での職種をお答えください。

1 正規の職員・従業員	4 労働者派遣事業所の派遣社員
2 パート	5 契約社員・嘱託
3 アルバイト	6 その他

「労働者派遣事業所の派遣社員」とは労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。

質問8-2 企業規模・官公庁についてお答えください。

本社・本店や出張所などを含めた企業全体の従業員数をお答えください。

1 1～ 4人	6 500～ 999人
2 5～ 29人	7 1000～4999人
3 30～ 99人	8 5000人以上
4 100～299人	9 官公庁
5 300～499人	

「官公庁」とは国の機関や地方自治体をいいます。

⇒ (質問10へ)

15歳以上で質問4にて「仕事なし」と回答した方がお答えください。

質問9 就業希望の有無をお答えください。

雇人を作る仕事を 1 したいと思っている		2 したいと思っていない
-------------------------	--	--------------

(質問10へ)

質問9-1 どのような形で仕事をしたいと思えますか。
主なもの1つに○をつけてください。

1 正規の職員・従業員	4 契約社員・嘱託
2 パート・アルバイト	5 自営
3 労働者派遣事業所の派遣社員	6 その他

質問9-2 すぐにでもその仕事につけますか。

すぐに仕事に 1 つける		2 につけない
-----------------	--	---------

(質問9-4へ)

質問9-3 仕事を探していますか。
採用結果を待っている方も探しているに○を付けてください。

仕事を 1 探している		2 探していない
----------------	--	----------

⇒ (質問10へ)

質問9-4 仕事につけない理由をあてはまる番号すべてに○をつけてください。

仕事につけない理由	
1 出産・育児のため	
2 介護・看護のため	
3 健康に自信がない	
4 その他	

⇒ (質問10へ)

すべての方がお答えください。

質問 10 あなたは病院や診療所に入院、又は、介護保険施設に入所中ですか。

1 はい → 質問終了です
2 いいえ

* 介護保険施設とは、介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設をいいます。

質問 11 あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

1 ある 2 ない → 質問 12 へ

補問 11-1 それは、どのような症状ですか。あてはまるすべての症状名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる症状名の番号を番号記入欄に記入してください。

全身 症 状	01 熱がある	呼吸器系	15 せきやたんが出る	筋骨格系	29 肩こり	
	02 体がだるい		16 痰がたまる・鼻汁が出る		30 腰痛	
	03 腹れない		17 ゼイゼイする		31 手足の関節が痛む	
	眼	04 いらいらしやすい	消化器系	18 胃のもたれ・むねやけ	手 足	32 手足の動きが悪い
		05 もの忘れする		19 下痢		33 手足のしびれ
		06 頭痛		20 便秘		34 手足が冷える
	耳	07 めまい	泌尿器系	21 食欲不振	損傷	35 足のむくみやだるさ
		08 目のかすみ		22 腹痛・胃痛		36 尿が出にくい・排尿時痛い
		09 物を見づらい		23 痔による痛み・出血など		37 頻尿（尿の出る回数が多い）
	胸 部	10 耳なりがする	歯	24 歯が痛い	損傷	38 尿失禁（尿がもれる）
		11 きこえにくい		25 歯ぐきのはれ・出血		39 月経不順・月経痛
		12 動悸		26 かみにくい		40 骨折・ねんざ・脱きゅう
	部	13 息切れ	皮膚	27 発疹（じんましん・できものなど）	損傷	41 切り傷・やけどなどのけが
		14 筋胸部に痛みがある		28 かゆみ（湿疹・水虫など）		42 その他

最も気になる症状の番号記入欄 → 番

補問 11-2 最も気になる症状に対して、なんらかの治療をしていますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1 病院・診療所に通っている（往診、訪問診療を含む） | 4 それ以外の治療をしている |
| 2 あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）にかかっている | 5 治療をしていない |
| 3 完薬をのんだり、つけたたりしている | |

次のページの質問にもお答えください。

質問 12 あなたは現在、傷病（病気やけが）で病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に通っていますか。（往診、訪問診療を含む。）

1 通っている 2 通っていない → 6歳以上の方は質問 14 へ

補問 12-1 どのような傷病（病気やけが）で通っていますか。あてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。その中で最も気になる傷病名の番号を番号記入欄に記入してください。

内 分 秘 ・ 代 射 ・ 障 害	01 糖尿病	呼吸器系	15 急性気管炎（めぜ）	泌尿器系	31 腎臓の病気	
	02 肥満症		16 アレルギー性鼻炎		32 前立腺肥大症	
	03 高脂血症（高コレステロール血症等）		17 喘息		33 腎臓病以外の腎臓病等（腎前腎後等）	
	情 緒 ・ 神 経	04 甲状腺の病気	消化器系	18 その他の呼吸器系の病気	損傷	34 骨折
		05 うつ病やその他のこころの病気		19 胃・十二指腸の病気		35 骨折以外のけが・やけど
		06 認知症		20 肝臓・胆のうの病気		36 貧血・血液の病気
	循 環 系	07 パーキンソン病	皮膚	21 その他の消化器系の病気	筋骨格系	37 悪性新生物（がん）
		08 その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）		22 歯の病気		38 妊娠・産後（分娩前・産後）
		09 眼の病気		23 アトピー性皮膚炎		39 不妊症
	循 環 系	10 耳の病気	筋骨格系	24 その他の皮膚の病気	筋骨格系	40 その他
		11 高血圧症		25 痛風		41 不明
		12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）		26 関節リウマチ		
	循 環 系	13 狭心症・心筋梗塞	筋骨格系	27 関節症	筋骨格系	
		14 その他の循環器系の病気		28 肩こり症		
		29 腰痛症				
			30 骨粗しょう症			

最も気になる傷病の番号記入欄 → 番

質問 13 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

1 ある 2 ない → 質問 14 へ

補問 13-1 それはどのようなことに影響がありますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など） | 3 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される） |
| 2 外出（時間や作業量などが制限される） | 4 運動（スポーツを含む） |
| | 5 その他 |

質問 14 過去1か月の間に、健康上の問題で床についたり、普段の活動ができなかった（仕事・学校を休んだ、家事ができなかった等）日数はどれくらいありましたか。

1 なし 2 あり → 答 許 日

質問 15 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

【12歳未満の方は質問終了です。12歳以上の方は次のページの質問にもお答えください。】

質問 16 あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。

1 あり 2 ない

-----> 質問 17 へ

補問 16-1 それは、どのような原因ですか。あてはまるすべての原因の番号に○をつけてください。その中で最も気になる原因の番号を番号記入欄に記入してください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 01 家族との人間関係 | 12 妊娠・出産 |
| 02 家族以外との人間関係 | 13 育児 |
| 03 恋愛・性に関すること | 14 家事 |
| 04 結婚 | 15 自分の学業・受験・進学 |
| 05 離婚 | 16 子どもの教育 |
| 06 いじめ、セクシュアル・ハラスメント | 17 自分の仕事 |
| 07 生きがいに関すること | 18 家族の仕事 |
| 08 自由にできる時間がない | 19 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む) |
| 09 収入・家計・借金等 | 20 その他 |
| 10 自分の病気や介護 | 21 わからない |
| 11 家族の病気や介護 | |

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄 -----> 番

補問 16-2 悩みやストレスを、どのように相談していますか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。あてはまる番号の主なものを2つまで番号記入欄に記入してください。

- | | |
|--|------------------------------|
| 01 家族に相談している | 06 病院・診療所の医師に相談している |
| 02 友人・知人に相談している | 07 テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している |
| 03 職場の上司、学校の先生に相談している | 08 01~07以外で相談している (職場の相談窓口等) |
| 04 公的な機関 (保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等)の相談窓口 (電話等での相談を含む) を利用している | 09 相談したいが誰にも相談できないでいる |
| 05 民間の相談機関 (悩み相談所等) の相談窓口 (電話等での相談を含む) を利用している | 10 相談したいがどこに相談したらよいかわからない |
| | 11 相談する必要はないので誰にも相談していない |

最も気になる悩みやストレスの相談状況の番号記入欄 -----> 番

次のページの質問にもお答えください。

質問 17 次のそれぞれの質問について、過去1か月の間はどのようであったか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
そろそろ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
何をするのにも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

質問 18 あなたはたばこを吸いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 吸わない	-----> 1日に平均して何本くらい吸いますか。	1 10本以下
2 毎日吸っている		2 11~20本
3 時々吸う日がある		3 21~30本
4 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない		4 31本以上

【20歳未満の方は質問終了です。20歳以上の方は次のページの質問にもお答えください。】

質問 19 あなたは過去1年間に、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）を受けたことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

次のようなものは健診等には含まれません
 がんのみの検診、妊産婦検診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査

補問 19-4 へ

補問 19-1 どのような機会に健診等を受けましたか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。
 また、直近の健診の番号についても番号記入欄に記入してください。

- 1 市区町村で行う健診（医療機関で行う場合も含む）
- 2 職場における健診
- 3 学校における健診
- 4 人間ドック（市区町村や職場など上記1～3以外の健診で行うもの）
- 5 その他 直近の健診 -----> 番

※ 以後、直近の健診についてお伺いします。

補問 19-2 健診等の結果、何らかの指摘を受けましたか。（健診結果にあわせて書面に記載されている場合を含む。）

健診結果の記載例
 ・血圧が高めなので塩分の摂取を控えましょう。
 再検査を受けて下さい、医療機関を受診して下さい、など

- 1 はい
- 2 いいえ

最終的に、医療機関を受診するように勧められましたか。（検査目的の受診を除く。）

- 1 はい
- 2 いいえ

その後、医療機関に行きましたか。

- 1 はい
- 2 いいえ

補問 19-3 健診等を受診したことをきっかけに、自分の健康管理に注意を払うようになりましたか。

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 どちらともいえない

質問 20 へ

補問 19-4 それは、どのような理由で受けなかったのですか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 01 知らなかったから | 07 毎年受ける必要性を感じないから |
| 02 時間がとれなかったから | 08 健康状態に自信があり、必要性を感じないから |
| 03 場所が遠いから | 09 心配な時はいつでも医療機関を受診できるから |
| 04 費用がかかるから | 10 結果が不安なため、受けたくないから |
| 05 検査等（採血、胃カメラ等）に不安があるから | 11 めんどうだから |
| 06 その時、医療機関に入通院していたから | 12 その他 |

質問 20 あなたは過去1年間に、がん検診を受けましたか。あてはまるすべての番号に○をつけてください。

* これらのがん検診については、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）の中で受診したものも含まれます。

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1 胃がん検診（バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡による撮影など） | 4 乳がん検診 |
| 2 肺がん検診（胸の単純X線撮影（結核検診と同一）や喀痰検査など） | 5 大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）など） |
| 3 子宮がん検診 | 6 1～5は受けていない |

ご協力ありがとうございました。